

鬼北町 公共施設個別施設計画



令和3年3月

鬼北町 総務財政課

目 次

第1章	公共施設個別施設計画の背景・目的等	1
1.	背景と目的	1
2.	計画の位置づけ	2
3.	計画期間	2
4.	対象施設	3
5.	本町の公共施設等総合管理計画 基本方針	4
第2章	鬼北町の現状と課題	5
1.	鬼北町の人口について	5
2.	鬼北町の財政について	6
第3章	公共施設の実態	8
1.	公共施設の運営状況・活用状況等の実態	8
2.	公共施設の老朽化状況	11
第4章	公共施設整備の基本的な方針等	19
1.	施設整備の基本的な方針	19
2.	改修等の整備水準	21
3.	維持管理の項目・手法等	22
第5章	実施計画	25
1.	改修等の優先順位付け	25
2.	実施計画	29
第6章	施設分類別の個別施設計画	30
1.	町民文化系施設	30
2.	社会教育系施設	33
3.	スポーツ・レクリエーション系施設	34
4.	産業系施設	36
5.	子育て支援施設	37

6. 保健・福祉施設.....	38
7. 医療施設.....	39
8. 行政系施設.....	39
9. 公営住宅.....	41
10. 公園.....	41
11. その他の施設.....	42
12. 病院施設.....	44
第7章 長寿命化計画の継続的運用方針.....	45
1. 情報基盤の整備と活用.....	45
2. 推進体制等の整備.....	45
3. フォローアップ.....	45

1. 背景と目的

全国の地方公共団体では、高度経済成長期に整備された公共施設等が老朽化によって、今後、大規模改造や建替え等の更新時期を一斉に迎えるという大きな問題が生じています。老朽化を原因とした事故も各地で発生し、人命に関わるものも少なくありません。また、全国的に財政状況は依然として厳しく、長期的には人口減少等による税収入が伸び悩み、反対に少子高齢化社会の進行に伴う扶助費等の増大が見込まれる中、いかにして公共施設等の維持更新費を抑制していくかが喫緊の課題となっています。

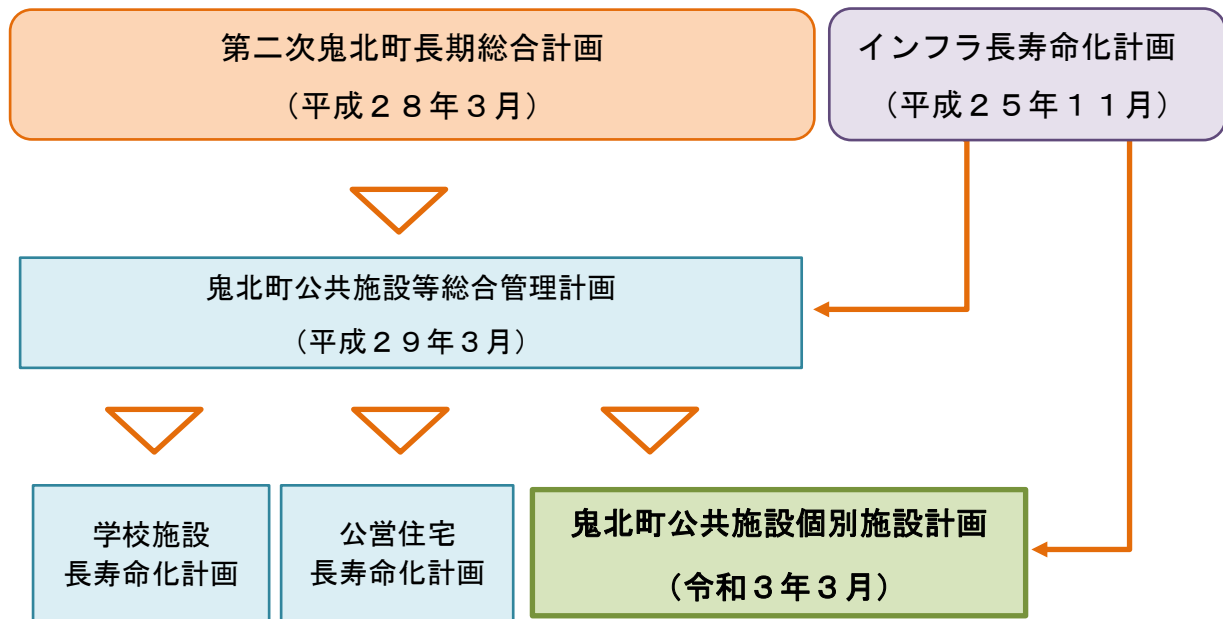
国による、「経済財政運営と改革の基本方針～脱デフレ・経済再生～」(平成 25 年 6 月 14 日閣議決定)における「インフラの老朽化が急速に進展する中、『新しく造ること』から『賢く使うこと』への重点化が課題である。」との認識の下、平成 25 年 11 月には、「インフラ長寿命化基本計画」が策定され、各地方公共団体においては、こうした国の動きと歩調をあわせ、速やかに公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するための計画(公共施設等総合管理計画 平成 26 年 4 月 22 日付総財務第 74 号総務大臣通知)の策定を要請されました。単なる更新のための改修・改築ではなく、施設を長い期間有効利用できる長寿命化改修への転換、計画的な維持管理に向けた中長期計画の策定・実施の考え方を示しました。また、公共施設を取り巻く環境の変化とともに、教育内容の多様化や防犯・防災対策、環境配慮、バリアフリーへの配慮など公共施設に求められるニーズも変化し、建物を長期的に良好な状態で使い続ける長寿命化の考えのもと総合的な観点での整備・管理運営の適正化が求められています。

本町においても総合計画(平成 28 年 3 月)、公共施設等総合管理計画(平成 29 年 3 月)を上位計画とし、公共施設において長寿命化できるものは長寿命化し、適正改修をするとともに、品質改善も考慮しながら、それに要するコストの縮減と平準化を図ることを目的として鬼北町公共施設個別施設計画(以下「本計画」という)を策定いたしました。

2. 計画の位置づけ

本計画は、平成28年度に策定した「鬼北町公共施設等総合管理計画」に基づく公共施設の個別施設計画として位置づけられます。長期的な視点をもって、更新、長寿命化等を計画的に行う指針を示すものとして位置づけるものです。公共施設の総量最適化や、維持管理費用や更新費用等を踏まえたライフサイクルコストの縮減、財政負担の軽減・平準化につなげることを目的としています。

図表1 計画の位置づけフロー



3. 計画期間

本計画の計画期間は、令和3(2021)年度から令和42(2060)年度までの40年間を整備計画期間とします。うち、具体的な実施計画は10年間とします。ただし、施設改修等の実施時期については、施設の劣化状況などにより、適宜見直しを行うこととします。

第1期計画期間：2021年度～2030年度（実施計画策定）

第2期計画期間：2031年度～2040年度

第3期計画期間：2041年度～2050年度

第4期計画期間：2051年度～2060年度

4. 対象施設

対象施設については、次の表に掲げる施設を対象とします。

図表2 対象施設一覧表

類型区分	大分類	中分類	主な施設
建 物 系 公 共 施 設	学校教育系施設※	学校	小学校・中学校
		その他教育施設	給食センター
	町民文化系施設	文化施設	町民会館
		集会施設	集会場・公民館等
	社会教育系施設	博物館等	明星ヶ丘施設
	スポーツ・レクリエーション系施設	レクリエーション施設・観光施設	森の三角ぼうし、夢産地
		スポーツ施設	体育館
	産業系施設	産業系施設	農業研究施設
	子育て支援施設	幼稚園・保育園	保育所
		幼児・児童施設	児童クラブ
	保健・福祉施設	高齢福祉施設	高齢者生活センター
		障がい者支援施設	わかば作業所
		保健施設	保健センター
		その他社会福祉施設	総合福祉センター
	医療施設	医療施設	診療所等
	行政系施設	庁舎等	町役所・支所
		消防施設	消防署・消防屯所
	公営住宅※	公営住宅等	町営住宅
公園	公園	管理棟・倉庫・便所等	
その他の施設	その他の施設	駐車場・駐輪場・火葬場	

※学校施設・公営住宅はそれぞれの長寿命化計画に含まれるため本計画では対象外とします

5. 本町の公共施設等総合管理計画 基本方針

本町の公共施設等総合管理計画の建物系公共施設における基本方針（図表 3）は、以下の 3 つの基本方針を示しています。基本方針は、適正な規模、配置を検討すること、既存施設の集約化、未利用施設の他の用途への活用の可能性を検討します。本計画についても、この基本方針をもとに施設の保全計画を策定し、計画的な改修工事を行うことによって施設の保全に努めます。

図表 3 鬼北町公共施設等総合管理計画 基本方針

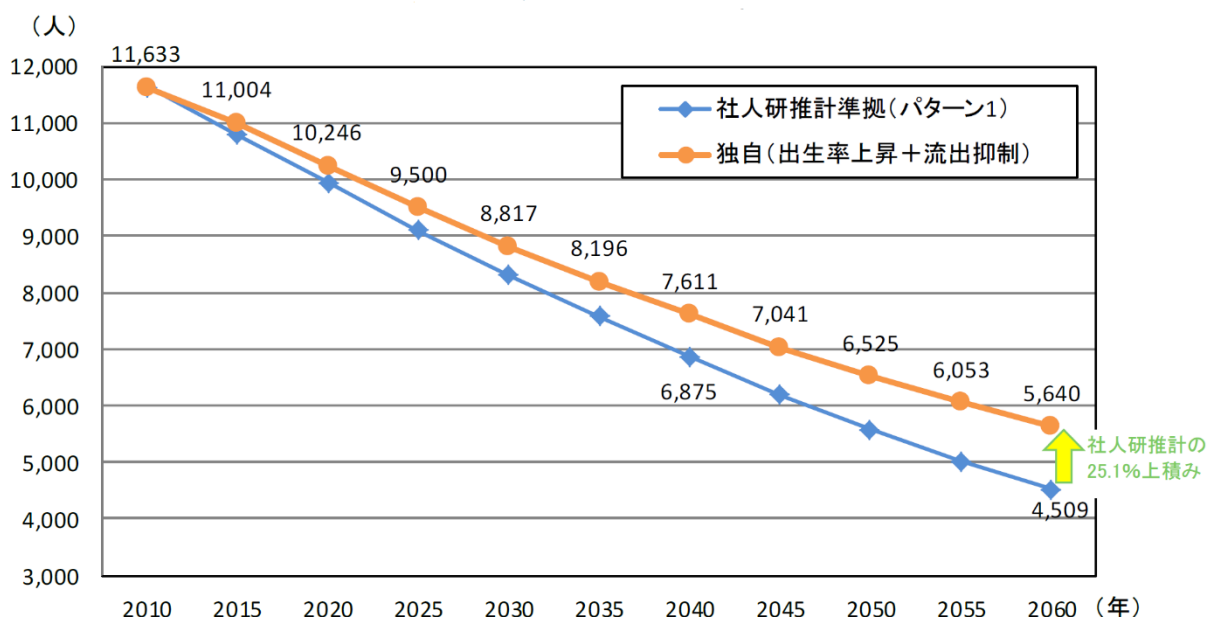
公共施設等総合管理計画 基本方針
<p>●新たな施設整備は、原則として行わない</p> <p>長寿命化、維持補修計画などを適正に行い、既存施設の有効活用を図り、新規整備は原則として行いません。また PPP /PFI などの民間活力の導入なども幅広く検討していきます。</p>
<p>●施設の更新時には施設の複合化を検討し、ニーズに応じた機能の存続を図る</p> <p>施設の更新を行う際は、近隣の類似施設との統合や複合化を検討します。また遊休施設の活用、施設機能の複合化などにより、機能を集約しつつ、施設総量を縮減していきます。</p>
<p>●将来の施設の更新費用を縮減する</p> <p>更新費用を現状から 30%縮減することを目標とします。重複している機能を有する施設（会議室、ホールなど）については、統合・整理を検討します。稼働率の低い施設は運営改善を徹底し、その上でなお、稼働率が低い場合は、廃止・除却を検討します。</p>
<p>●インフラのライフサイクルコストを縮減する</p> <p>現状の投資額の範囲内で、費用対効果や経済波及効果を考慮し、改修・更新をバランスよく実施します。また可能な限り長寿命化を図り、計画的、効率的な改修・更新を推進することでライフサイクルコストを縮減します。</p>

（鬼北町公共施設等総合管理計画 概要版 平成 29 年 3 月）

1. 鬼北町の人口について

本町を取り巻く環境は、少子高齢化、人口減少、社会経済情勢の変化による価値観やライフスタイルの多様化などを背景として大きく変わっています。図表4は、鬼北町の人口ビジョンを示した折れ線グラフです。青色の折れ線は社人研が推計した人口の将来推移を示しています。橙色の折れ線は鬼北町が独自に推計した人口の将来推移を示しています。どちらも将来人口推計は減少し、2060年の社人研人口推計は4,509人に対し、鬼北町の独自推計は5,640人となっています。5,640人は2010年の11,633人と比較すると半分以下の水準となっています。

図表4 鬼北町人口ビジョン



本町の人口流出のもっとも大きな要因は、10歳代後半から20歳代前半の世代の進学による社会流出です。しかし、本町には高校より上の高等教育機関がなく、進学のための流出は致し方ないため、この世代の社会減は今後も続くものとします。

20歳代後半になると、男性においては流入超過となり、学校卒業後に帰郷する人もみられますが、女性においては20歳代後半も流出超過が続いています。このことから、若年層、特に女性の雇用の場の創出や子育て支援策等により、20歳代、30歳代の女性の社会増減を均衡にすることを目指します。さらに、60歳代、70歳代では、現在も流入超が続いており、今後もリタイア層の流入には期待ができます。Uターンや移住を促進し、リタイア層の流入超過を現状の1.2倍にすることを目指します。さらに令和22(2040)年以降は1.5倍を目指します。

(鬼北町人口ビジョン・総合戦略より)

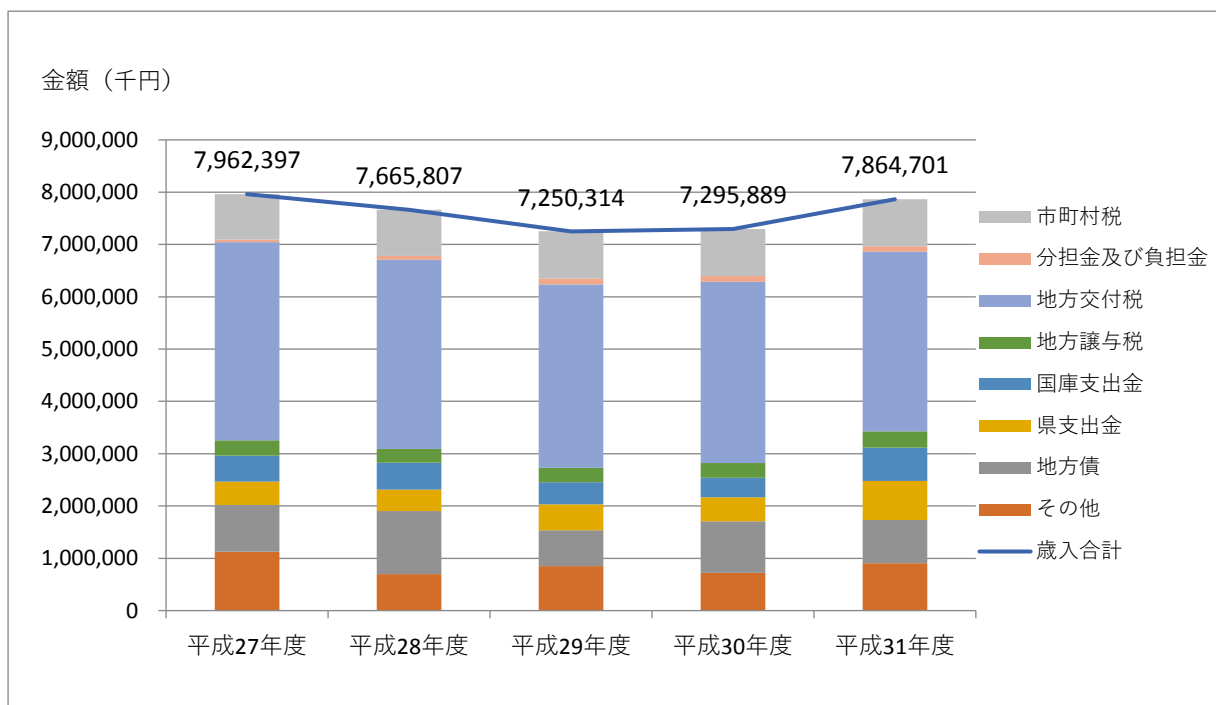
2. 鬼北町の財政について

本町の歳入と歳出

本町の歳入と歳出の総額は、平成30年度までは減少傾向にありますが、平成31年度は、増加傾向となっています。歳入と歳出それぞれの内訳について構成比を比較すると、歳入は地方債が減少し、歳出は投資的経費が増加しています。その他の内訳について構成比は、ほぼ横ばいです。

●歳入状況

図表 5 歳入状況（千円）

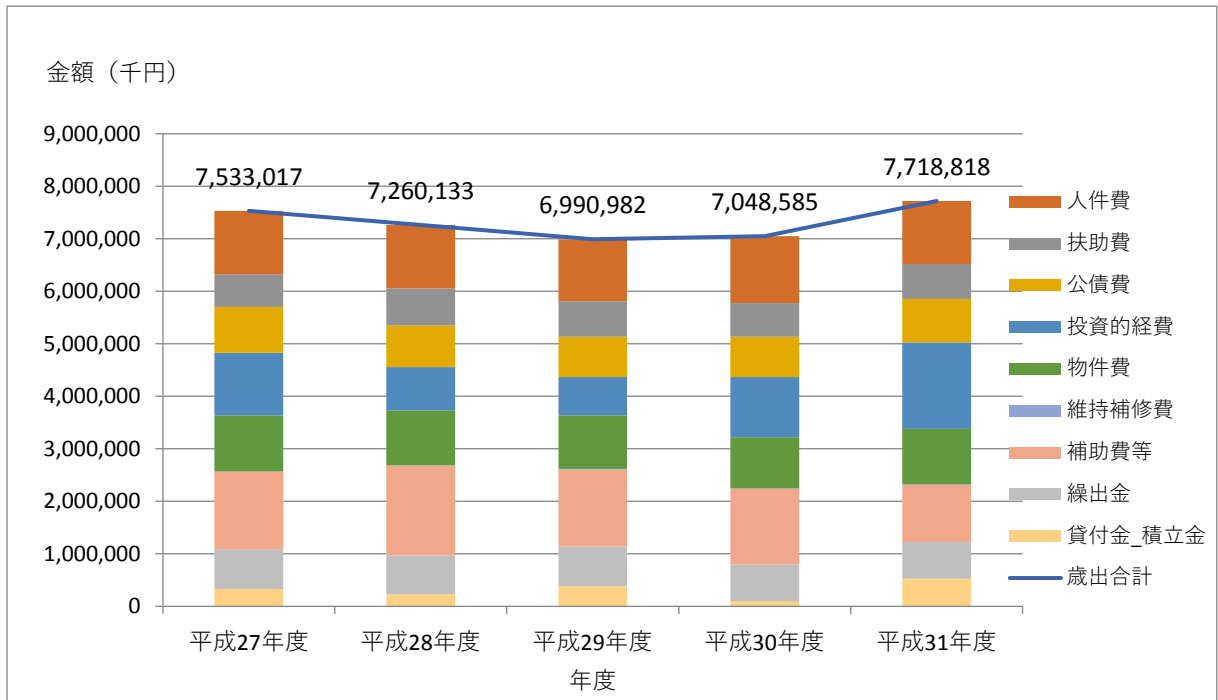


歳入（千円）

	市町村税	分担金及び負担金	地方交付税	地方譲与税	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	歳入合計
平成27年度	865,917	48,683	3,789,562	292,791	499,950	446,161	892,413	1,126,920	7,962,397
平成28年度	886,939	72,578	3,613,170	264,510	517,987	404,596	1,211,344	694,683	7,665,807
平成29年度	900,596	110,460	3,511,371	273,796	423,772	493,086	686,548	850,685	7,250,314
平成30年度	897,511	114,041	3,463,081	282,158	371,604	457,157	986,209	724,128	7,295,889
平成31年度	899,910	104,385	3,433,860	312,849	636,722	746,118	825,918	904,939	7,864,701

●歳出状況

図表 6 歳出状況 (千円)



歳出 (千円)

	人件費	扶助費	公債費	投資の経費	物件費	維持補修費	補助費等	繰出金	貸付金 積立金	歳出合計
平成27年度	1,208,980	620,250	871,307	1,198,024	1,064,647	7,121	1,475,058	758,035	329,595	7,533,017
平成28年度	1,202,104	708,587	792,908	822,034	1,049,953	8,909	1,703,795	742,446	229,397	7,260,133
平成29年度	1,181,440	674,281	769,994	728,745	1,019,349	10,894	1,464,713	759,965	381,601	6,990,982
平成30年度	1,274,696	639,345	764,634	1,151,079	973,162	8,591	1,437,295	701,090	98,693	7,048,585
平成31年度	1,200,335	664,218	829,600	1,643,578	1,055,270	10,709	1,089,047	697,982	528,079	7,718,818

第3章 公共施設の実態

1. 公共施設の運営状況・活用状況等の実態

① 公共施設保有量

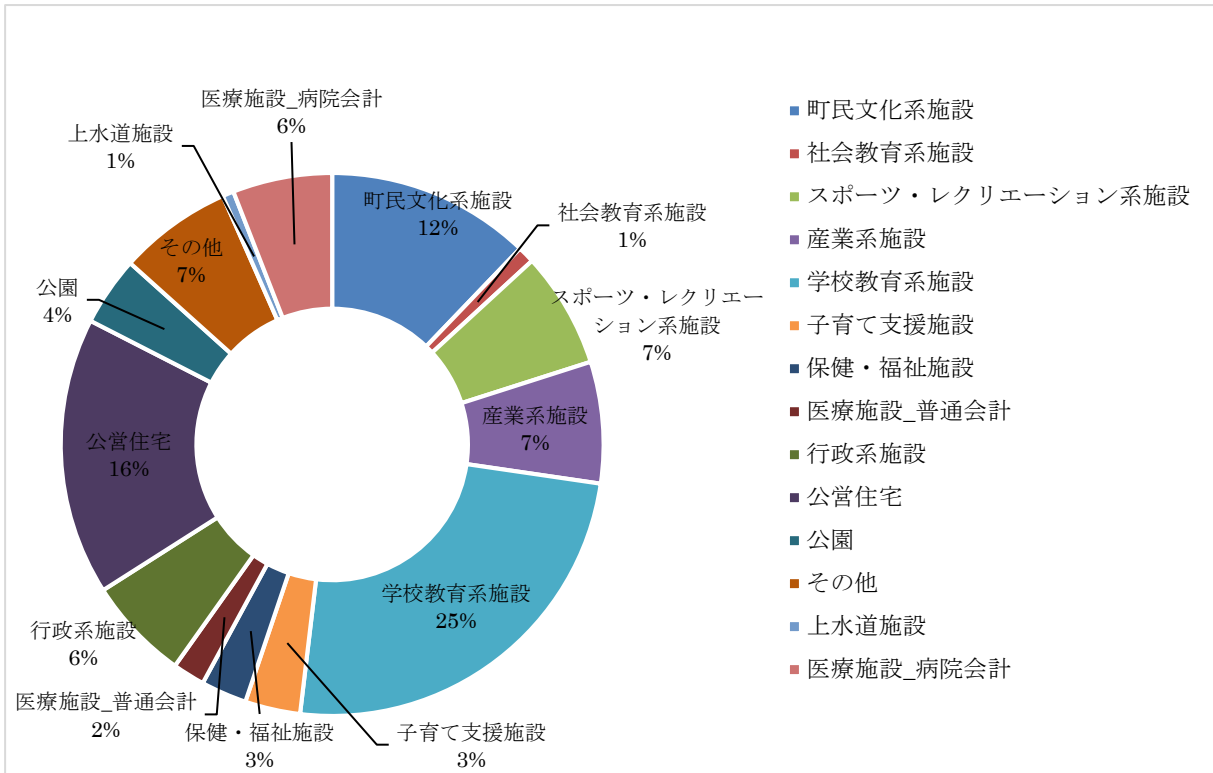
総延床面積は12万㎡（図表7）となっています。学校教育系施設の面積が全体の約25%を占めており、つぎに公営住宅が約17%となっています。この2つの施設用途で全体の4割の延床面積を占めています。

公共施設は、昭和25年から平成30年にかけて施設の整備をしています（図表9）。特に昭和48年から平成13年の間には10万㎡の延床面積が増えており、全体の8割はこの時期に建築されています。一方、昭和56年以前の旧耐震基準で整備された建物は約3.3万㎡ありますが、長寿命化をするかどうかの判断は、耐震診断調査等を考慮し判定することになります。昭和57年以降の新耐震基準で整備された建物は、延床面積約8.6万㎡は全体の約7割程度になります。これら新耐震基準の施設は、基本的に長寿命化を実施します。

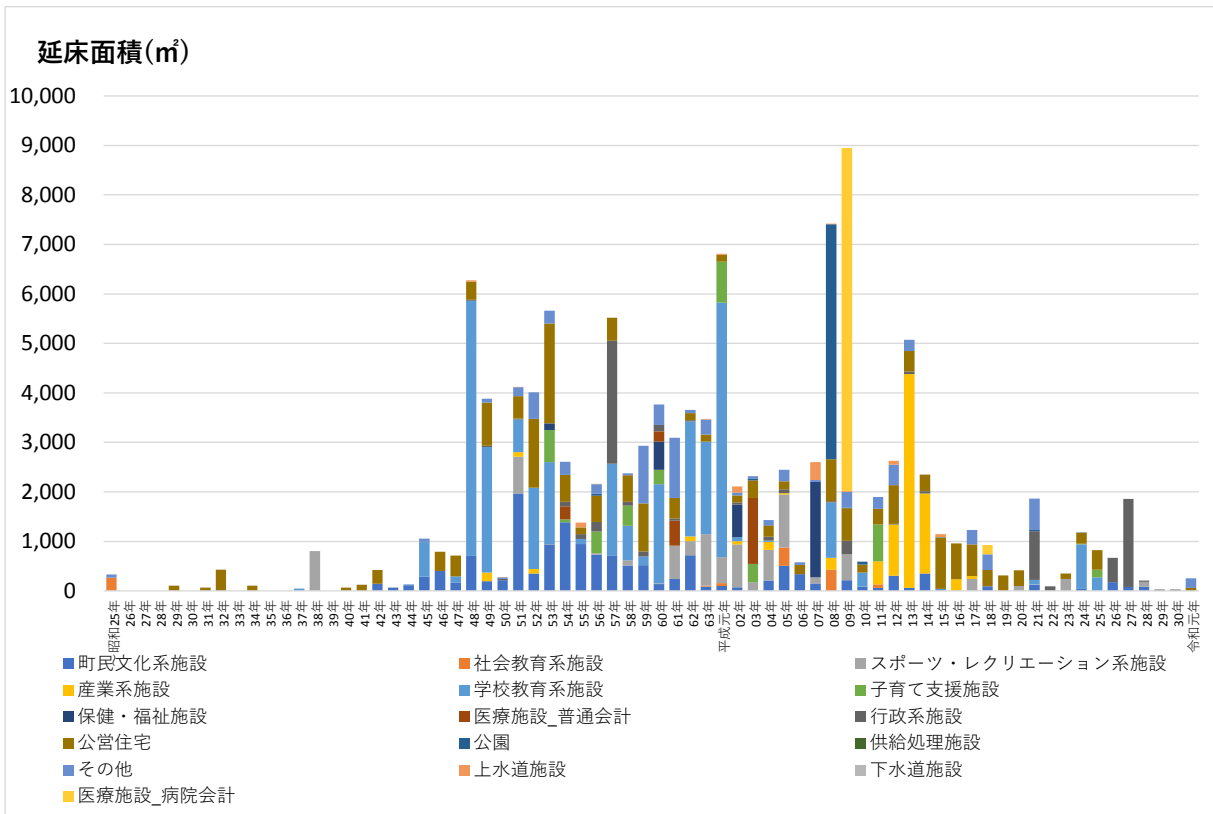
図表7 施設用途別整備状況

	延床面積（㎡）	構成比
町民文化系施設	14,599.48	12.16%
社会教育系施設	1,210.34	1.01%
スポーツ・レクリエーション系施設	8,283.44	6.90%
産業系施設	8,682.53	7.23%
学校教育系施設	29,501.28	24.58%
子育て支援施設	3,951.39	3.29%
保健・福祉施設	3,275.11	2.73%
医療施設_普通会計	2,306.05	1.92%
行政系施設	7,381.91	6.15%
公営住宅	19,854.52	16.54%
公園	4,944.43	4.12%
その他	8,104.01	6.75%
上水道施設	809.30	0.67%
医療施設_病院会計	7,114.59	5.93%
合計	120,018.38	100.00%

図表 8 施設用途別延床面積割合



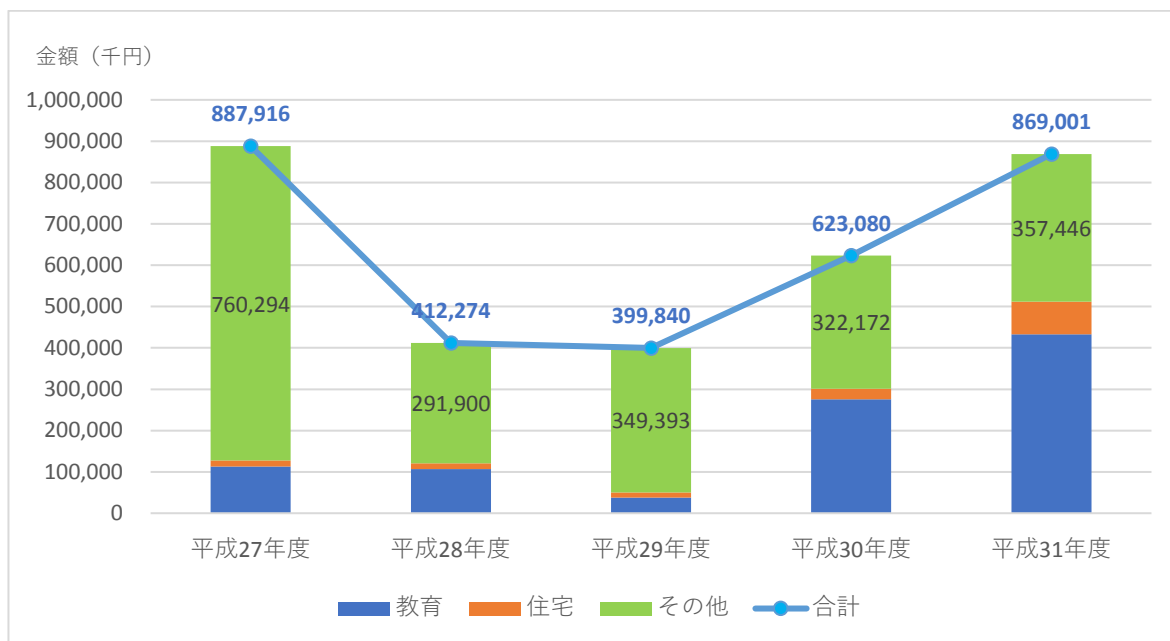
図表 9 築年別延床面積



② 投資的経費の推移

本町の公共施設に関わる投資的経費の平成 27 年度から平成 31 年度の推移について示しています。この期間の投資的経費（図表 10）は、減少の後、増加傾向にあります。なお、公共施設に関わる投資的経費の 5 年間の平均額は、約 6.3 億円となっています。また、施設用途別にみると、教育・住宅を除く、その他の公共施設に関わる投資的経費で約 4.2 億円となっており、この平均額を各施設の財政制約ラインの参考とします。

図表 10 投資的経費の推移（千円）



図表 11 公共施設関連経費の推移（千円）

（決算統計より抽出）

施設用途	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	5 年間の平均
教育	113,314	106,423	37,594	275,440	432,716	193,097
住宅	14,308	13,951	12,853	25,468	78,839	29,084
その他	760,294	291,900	349,393	322,172	357,446	416,241
合計	887,916	412,274	399,840	623,080	869,001	638,422

2. 公共施設の老朽化状況

① 躯体以外の劣化状況

公共施設の老朽状況については、構造躯体以外の劣化状況評価（図表 13）の調査を行っています。今後、長寿命化に適合する施設を調査し長寿命化判定をします。構造躯体以外の劣化状況評価については、各施設を 5 部位（「屋根・屋上」、「外壁」、「内部仕上げ」、「電気設備」、「機械設備」）について評価を行い、その劣化度（A、B、C、D の 4 段階評価 図表 14）を判定し、それらをもとに総合的に施設の健全度について点数化しています。「屋根・屋上」と「外壁」は目視により、「内部仕上げ」、「電気設備」、「機械設備」については経過年数により劣化状況調査票（図表 15）を用い調査を行っています。















図表 12 構造躯体以外の劣化状況等の評価・調査判定

調査手法	評価判定
劣化状況評価（図表 13） 判定写真（図表 14）	5 部位の劣化調査をもとに健全度を評価
劣化状況調査票（図表 15）	現地確認で使用する調査表

図表 13 劣化状況評価

内容	評価方法	評価基準																									
劣化状況 評価	屋根・屋上、外壁は目視にて、内部仕上げ、電気設備、機械設備は部位の全面的な改修年から経過年数を基本に A、B、C、D の 4 段階で評価	<p>評価基準</p> <p>目視による評価【屋根・屋上、外壁】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>概ね良好</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>広範囲に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>早急に対応する必要がある(安全上、機能上、問題あり) (躯体の耐久性に影響を与えている) (設備が故障し施設運営に支障を与えている)等</td> </tr> </tbody> </table> <p>経過年数による評価【内部仕上げ、電気設備、機械設備】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>基準</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>20年未満</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>20～40年</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>40年以上</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合</td> </tr> </tbody> </table>	評価	基準	A	概ね良好	B	部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)	C	広範囲に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)	D	早急に対応する必要がある(安全上、機能上、問題あり) (躯体の耐久性に影響を与えている) (設備が故障し施設運営に支障を与えている)等	評価	基準	A	20年未満	B	20～40年	C	40年以上	D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合					
評価	基準																										
A	概ね良好																										
B	部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)																										
C	広範囲に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)																										
D	早急に対応する必要がある(安全上、機能上、問題あり) (躯体の耐久性に影響を与えている) (設備が故障し施設運営に支障を与えている)等																										
評価	基準																										
A	20年未満																										
B	20～40年																										
C	40年以上																										
D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合																										
健全度 判定	建物の 5 つの部位について劣化状況を 4 段階で評価し、100 点満点で数値化した評価指標	<p>①部位の評価点</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価点</th> <th>評価点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>②部位のコスト配分</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部位</th> <th>コスト配分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 屋根・屋上</td> <td>5.1</td> </tr> <tr> <td>2 外壁</td> <td>17.2</td> </tr> <tr> <td>3 内部仕上げ</td> <td>22.4</td> </tr> <tr> <td>4 電気設備</td> <td>8.0</td> </tr> <tr> <td>5 機械設備</td> <td>7.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>60</td> </tr> </tbody> </table> <p>③健全度</p> <table border="1"> <tr> <td>総和(部位の評価点×部位のコスト配分) ÷ 60</td> </tr> </table>	評価点	評価点	A	100	B	75	C	40	D	10	部位	コスト配分	1 屋根・屋上	5.1	2 外壁	17.2	3 内部仕上げ	22.4	4 電気設備	8.0	5 機械設備	7.3	計	60	総和(部位の評価点×部位のコスト配分) ÷ 60
評価点	評価点																										
A	100																										
B	75																										
C	40																										
D	10																										
部位	コスト配分																										
1 屋根・屋上	5.1																										
2 外壁	17.2																										
3 内部仕上げ	22.4																										
4 電気設備	8.0																										
5 機械設備	7.3																										
計	60																										
総和(部位の評価点×部位のコスト配分) ÷ 60																											

図表 14 判定写真 (例：屋根・屋上)

		良好		劣化	
仕様	評価	A	B	C	D
	アスファルト 保護防水	 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	 部分的に、ひび割れ、変質、排水不良、目地シーリングの損傷がある。	 広範囲に、ひび割れ、変質、排水不良、土砂の堆積、雑草、目地シーリングの損傷が見られ、最上階天井に漏水痕がある。	 広範囲に、損壊、幅広のひび割れ、排水不良があり、最上階天井に漏水が複数箇所ある。
アスファルト 露出防水	 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	 部分的に、ふくれ、変質(摩耗)、排水不良がある。	 広範囲に、ひび割れ、変質(摩耗)、排水不良、土砂の堆積、雑草が見られ、最上階天井に漏水痕がある。	 広範囲に、破断、損壊、下地露出、幅広のひび割れがあり、最上階天井に漏水が複数箇所ある。	
シート 防水	 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	 部分的に、ふくれ、しわ、変質(摩耗)、排水不良がある。	 広範囲に、ふくれ、しわ、穴あき、変質(摩耗)、排水不良、土砂の堆積、雑草が見られ、最上階天井に漏水痕がある。	 広範囲に、破断、めくれ、下地露出があり、最上階天井に漏水が複数箇所ある。	
塗膜防水	 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	 部分的にふくれ、しわ、変質(スポンジ状)、排水不良がある。	 広範囲に、ふくれ、しわ、穴あき、変質(摩耗)、排水不良、土砂の堆積、雑草が見られ、最上階天井に漏水痕がある。	 広範囲に、破断、めくれ、下地露出があり、最上階天井に漏水が複数箇所ある。	
金属板 (長尺、折板、平葺き)	 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	 部分的に、塗装のはがれ、さび、変質、シーリング材のひび、金物のさびがある。	 広範囲に、塗装のはがれ、さび、変質、シーリング材のひび、取付金物のさび、部分的な腐食・損壊があり、最上階天井に漏水痕がある。	 広範囲に、さび、はがれ、腐食、取付金物の損壊があり、最上階天井に漏水が複数箇所ある。	

劣化状況調査については、以下の劣化状況調査票（図表 15）をもとに現地調査を行いました。施設の部位ごとに屋根・屋上、外壁は目視状況により調査、内部仕上げ、電気設備、機械設備については経過年数をもとに調査し、それぞれの部位を、A、B、C、D の 4 段階で評価しています。

図表 15 劣化状況調査票

施設名	財産番号		調査日			
建物名	整理番号		記入者			
構造種別	延床面積	m ²	建築年月日			
部位	仕様 (該当する項目にチェック)	工事履歴 (部位の更新) 工事内容	劣化状況 (複数回答可)	箇所数	特記事項	評価
1 屋根 屋上	<input type="checkbox"/> アスファルト保護防水		<input type="checkbox"/> 降雨時に雨漏りがある			
	<input type="checkbox"/> アスファルト露出防水		<input type="checkbox"/> 天井等に雨漏り跡がある			
	<input type="checkbox"/> シート防水、塗膜防水		<input type="checkbox"/> 防水層に膨れ・破れがある			
	<input type="checkbox"/> 勾配屋根 (長尺金属板、折版)		<input type="checkbox"/> 屋根葺材に錆・損傷がある			
	<input type="checkbox"/> 勾配屋根 (スレート、瓦類)		<input type="checkbox"/> 笠木・立上り等に損傷がある			
	<input type="checkbox"/> その他の屋根 ()		<input type="checkbox"/> 樋やルーフドレンを目視点検できない			
	最終工事年度		<input type="checkbox"/> 既存点検等で指摘がある			
2 外壁	<input type="checkbox"/> 塗仕上げ		<input type="checkbox"/> 鉄筋が見えているところがある			
	<input type="checkbox"/> タイル張り、石張り		<input type="checkbox"/> 外壁から漏水がある			
	<input type="checkbox"/> 金属系パネル		<input type="checkbox"/> 塗装の剥がれ			
	<input type="checkbox"/> コンクリート系パネル (ALC等)		<input type="checkbox"/> タイルや石が剥がれている			
	<input type="checkbox"/> その他の外壁 ()		<input type="checkbox"/> 大きな亀裂がある			
	<input type="checkbox"/> アルミ製サッシ		<input type="checkbox"/> 窓・ドアの廻りで漏水がある			
	<input type="checkbox"/> 鋼製サッシ		<input type="checkbox"/> 窓・ドアに錆・腐食・変形がある			
	<input type="checkbox"/> 断熱サッシ、省エネガラス		<input type="checkbox"/> 外部手すり等の錆・腐朽			
			最終工事年度	<input type="checkbox"/> 既存点検等で指摘がある		
部位	改修・点検項目	改修・点検年度	特記事項 (改修内容及び点検等による指摘事項)	評価		
3 内部仕上 (床・壁・天井) (内部建具) (間仕切等) (照明器具) (エアコン)等	<input type="checkbox"/> 老朽改修					
	<input type="checkbox"/> エコ改修					
	<input type="checkbox"/> トイレ改修					
	<input type="checkbox"/> 法令適合					
	<input type="checkbox"/> LAN					
	<input type="checkbox"/> 空調設置					
	<input type="checkbox"/> バリアフリー対策					
	<input type="checkbox"/> 防犯対策					
	<input type="checkbox"/> 構造体の耐震対策					
	<input type="checkbox"/> 非構造部材の耐震対策					
<input type="checkbox"/> その他、内部改修工事						
4 電気設備	<input type="checkbox"/> 分電盤改修					
	<input type="checkbox"/> 配線等の敷設工事					
	<input type="checkbox"/> 昇降設備保守点検					
	<input type="checkbox"/> その他、電気設備改修工事					
5 機械設備	<input type="checkbox"/> 給水配管改修					
	<input type="checkbox"/> 排水配管改修					
	<input type="checkbox"/> 消防設備の点検					
	<input type="checkbox"/> その他、機械設備改修工事					
特記事項 (改修工事内容や12条点検、消防点検など、各種点検等による指摘事項が有れば、該当部位と指摘内容を記載)						
				健全度		

② 各施設の劣化状況調査

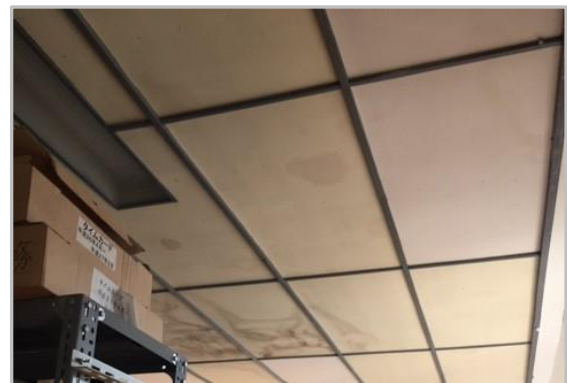
公共施設劣化状況判定の調査を行っています。調査事例として、鬼北町防災センター（築11年）、旧鬼北警察署体育館（築11年）の調査結果を以下（図表16）にまとめています。健全度が低い施設について、施設の各部位について早期に改修が必要です。特に評価判定がD判定やC判定の部位については、早期に改修が必要となります。

図表16 劣化状況結果一覧表（調査事例）

基本情報								部位に関する情報					
財産番号	整理番号	施設名称	建物名称	建物構造	延床面積(m ²)	建築年月日	経過年数 2020年 時点	屋根 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備	健全度
35	1	鬼北町防災センター	鬼北町防災センター	鉄筋コンクリート	562.01	平成21年10月7日	11	C	B	C	C	C	50
173	1	旧鬼北警察署体育館	旧鬼北警察署体育館	木造	337.19	平成22年1月1日	11	C	C	C	D	D	32



(外壁劣化 鬼北町防災センター)



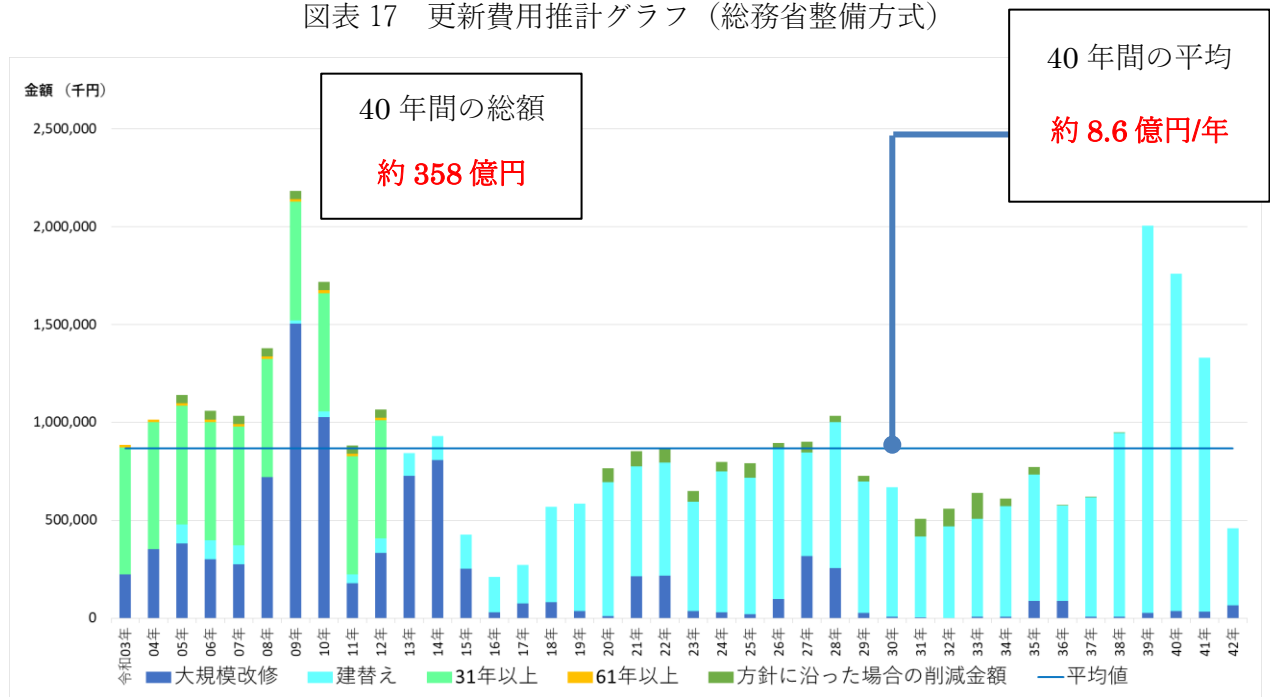
(天井雨漏り痕 旧鬼北警察署体育館)

③ 今後の維持・更新コスト比較

ア) 総務省整備方式【改築周期 60 年 大規模改造周期 30 年】

総務省整備方式（図表 17）は、計画対象の公共施設について 30 年周期で大規模改造を実施し、60 年周期で現状規模のまま改築した場合、今後 40 年間で 358 億円かかる見込みとなります。過去の施設関連費用が年間 4.2 億円に対して更新費用は年平均 8.6 億円必要とし、2 倍となる見通しです。更新費用推計グラフでは、初めの 10 年間（令和 3 年度から令和 12 年度）は大規模改修費用がふくらみ、合計で 120 億円発生し、年間平均で 12 億円の更新費用が発生します。その後も建替え費用及び大規模改修費用が発生します。

図表 17 更新費用推計グラフ（総務省整備方式）



図表 18 費用試算条件（総務省整備方式）

建替え	
更新周期	60 年 工事期間 3 年
現時点で積み残している建替えの処理	
今後、	10 年間で改修
大規模改修	
改修周期	30 年 工事期間 2 年
現時点で積み残している大規模改修の処理	
今後、	10 年間で改修

図表 19 費用計算単価表(円/㎡)

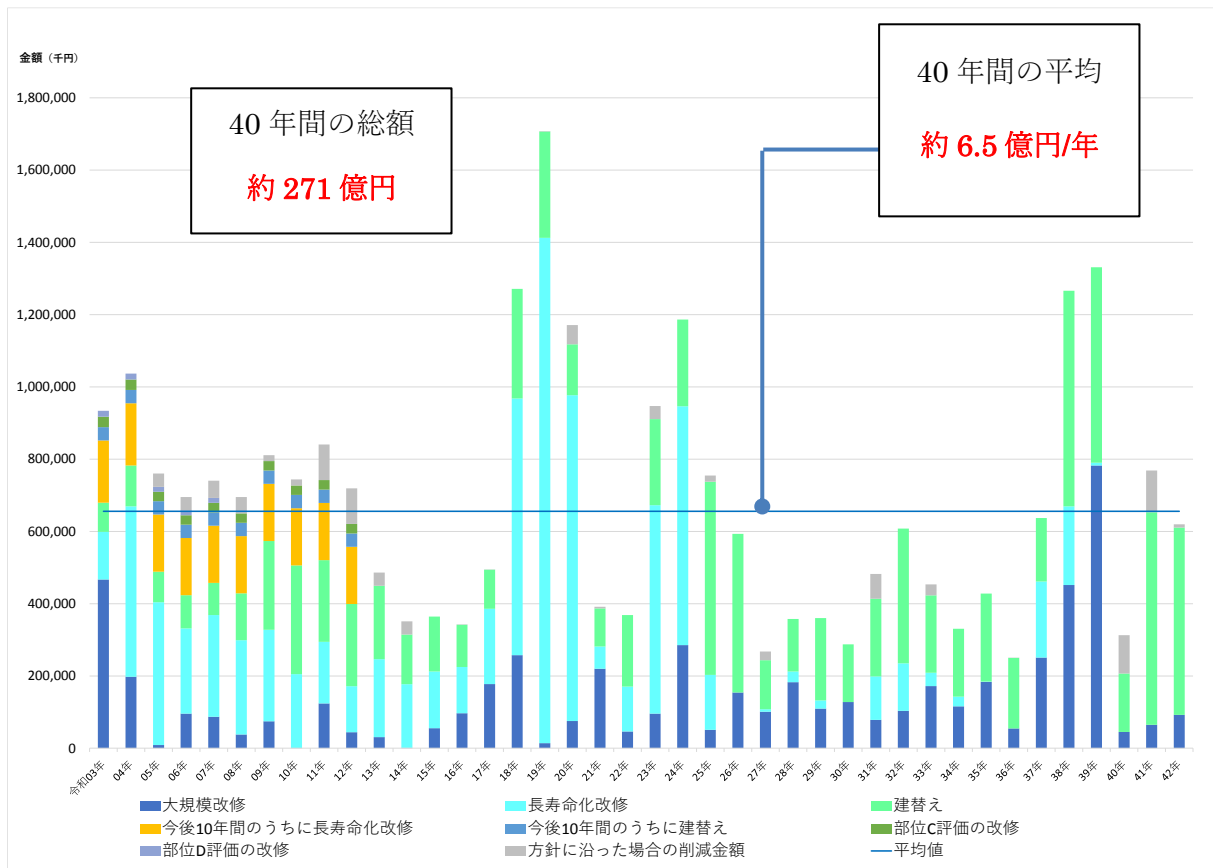
施設用途分類	大規模改修に必要な単価 (円/㎡)	建替に必要な単価 (円/㎡)
町民文化系施設	250,000	400,000
社会教育系施設	250,000	400,000
スポーツ・レクリエーション系施設	200,000	360,000
産業系施設	250,000	400,000
学校教育系施設	170,000	330,000
子育て支援施設	170,000	330,000
保健・福祉施設	200,000	360,000
医療施設_普通会計	250,000	400,000
行政系施設	250,000	400,000
公営住宅	170,000	280,000
公園	170,000	330,000
供給処理施設	200,000	360,000
その他	200,000	360,000

(単価については、総務省更新費用計算の標準単価を採用しています)

イ) 長寿命化型【改築周期 80 年 長寿命化改修周期 40 年 大規模改造周期 20 年】

長寿命化型（図表 20）は、予防保全を計画的に行い、建物を 80 年使用した場合の維持・更新費用を算出しています。その結果、40 年間の更新費用は 271 億円となり、総務省整備方式の場合より、約 87 億円の更新費用削減が見込まれます。一方、過去の施設関連費用年間 4.2 億円に対して更新費用は年平均約 6.5 億円必要となり、約 1.5 倍となる見通しです。長寿命化型の更新費用推計グラフでは、初めの 10 年間（令和 3 年度から令和 12 年度）は、長寿命化改修も含め、合計で約 75 億円発生し、年 7.5 億円費用が発生します。総務省整備方式の 12 億円と比較すると更新費用は年間 4.5 億円削減され、更新費用の平準化が図られています。この長寿命化型を参考に実施計画を策定します。

図表 20 更新費用推計グラフ（長寿命化型）



図表 21 費用試算条件（長寿命化型）

<p>推計期間</p> <p>推計期間 40 年</p> <p>延床面積 0.00 m以上を推計の対象とする。</p>	<p>大規模改修</p> <p>改修周期(建替え、要調査) 25 年</p> <p>改修周期(長寿命化) 20 年</p> <p>工事期間 1 年</p> <p>コスト設定 25.00 % (建替え費用に対する割合)</p> <p>(ただし、建替え、長寿命化改修の前後10年間に重なる場合は実施しない)</p>
<p>建替え</p> <p>更新周期(建替え、要調査) 50 年</p> <p>更新周期(長寿命化) 80 年</p> <p>工事期間 2 年</p> <p>実施年度より古い建物の建替えを 10 年以内に実施</p>	<p>長寿命化改修</p> <p>改修周期 40 年</p> <p>工事期間 2 年</p> <p>コスト設定 60.00 % (建替え費用に対する割合)</p> <p>実施年度より古い建物の長寿命化改修を 10 年以内に実施</p>
<p>部位修繕</p> <p>D評価： 今後 5 年以内に部位修繕を実施</p> <p>C評価： 今後 10 年以内に部位修繕を実施</p> <p>(ただし、建替え、長寿命化改修、大規模改修を部位修繕期間内に実施する場合を除く)</p> <p>A評価： 今後 10 年以内の長寿命化改修から修繕相当額を差引く</p>	<p>部位修繕のコスト設定 (建替え費用に対する割合)</p> <p>屋根・屋上 3.50 %</p> <p>外壁 5.10 %</p> <p>内部仕上 5.60 %</p> <p>電気設備 4.00 %</p> <p>機械設備 3.70 %</p>

図表 22 費用計算単価表(円/㎡)

連番	施設用途分類	大規模改造		長寿命化改修		改築（建替え）	
		建替えの 25%		建替えの 60%		総務省単価に準拠	
		周期 (年)	単価 (円/㎡)	周期 (年)	単価 (円/㎡)	周期 (年)	単価 (円/㎡)
1	町民文化系施設	20	100,000	40	240,000	80	400,000
2	社会教育系施設	20	100,000	40	240,000	80	400,000
3	スポーツ・レクリエーション系施設	20	90,000	40	216,000	80	360,000
4	産業系施設	20	100,000	40	240,000	80	400,000
5	学校教育系施設	20	82,500	40	198,000	80	330,000
6	子育て支援施設	20	82,500	40	198,000	80	330,000
7	保健・福祉施設	20	90,000	40	216,000	80	360,000
8	医療施設	20	100,000	40	240,000	80	400,000
9	行政系施設	20	100,000	40	240,000	80	400,000
10	公営住宅	20	70,000	40	168,000	80	280,000
11	公園	20	82,500	40	198,000	80	330,000
12	供給処理施設	20	90,000	40	216,000	80	360,000
13	その他	20	90,000	40	216,000	80	360,000

※長寿命化改修、大規模改造については、学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書 付属エクセルソフト（文部科学省）の長寿命化改修、大規模改造の初期設定値を参考に設定しています。

第4章 公共施設整備の基本的な方針等

1. 施設整備の基本的な方針

① 施設整備の方針

施設の更新や改修などの整備方法として、事後保全と予防保全の2つが挙げられます。施設の更新や改修について、従来の施設整備では事後保全が適用されています。事後保全は建物の劣化や破損など不具合が発生してから保全を行う整備方法で、長期間における機能の維持や使用が困難になる可能性があります。

これに対して予防保全では、施設に不具合が生じる前にメンテナンスを施し、それに伴う多額の費用の発生を抑えることができます。また、計画的な修繕を行うことで、従来の事後保全での整備と比較して施設を長く使用することができます。

公共施設の老朽化対策としては改築と改修があり、公共施設の長寿命化個別計画では、図表 23 の様に4つの概念に整理されます。この中でも、長寿命化改修は、建物全体を改修し、併せて性能向上も伴うものとなります。部位修繕は、経年劣化した建物の部分を既存のものを用いて原状回復を図ることであり、長寿命化、大規模改修を今後10年以内 to 実施する場合を除き、今後5年以内に劣化状況がD判定評価の部位の修繕を、今後10年以内にC評価の部位の修繕を実施します。

② 長寿命化の方針

中長期的な維持管理にかかるトータルコストの削減、予算の平準化を実現するために以下に示すような建物を除き、長寿命化改修を実施します。

○長寿命化改修しない施設

- ・コンクリート圧縮強度が $13.5\text{N}/\text{m}^2$ 以下の施設について、長寿命化適性診断の結果より長寿命化に適さない建物
- ・木造・ブロック造の建物（※適宜補修をしながら、50年を目標に使用する）

図表 23 老朽化対策の内容

部分	全体
部位修繕	長寿命化改修
大規模改造	改築

③ 目標使用年数、改修周期の設定

本町の目標使用年数は、建物の構造別に目標耐用年数が示されている「建築物の耐久計画に関する考え方」（社団法人日本建築学会）を総合的に勘案し、図表 24 の目標使用年数表とします。鉄筋コンクリート造は目標使用年数を 80 年とし、大規模改造の周期を 20 年、60 年、長寿命化改修の周期を 40 年とします。木造・ブロック造は、大規模改修の周期 25 年で実施しながら、目標使用年数を 50 年とします。ただし、重要文化財については、個別施設ごとに改修年数を計画するものとします。安全で安心して利用できる公共施設を継続的に使用するため、計画的に点検や改修等を行い、施設の長寿命化を進めていく必要があります。

図表 24 目標使用年数表

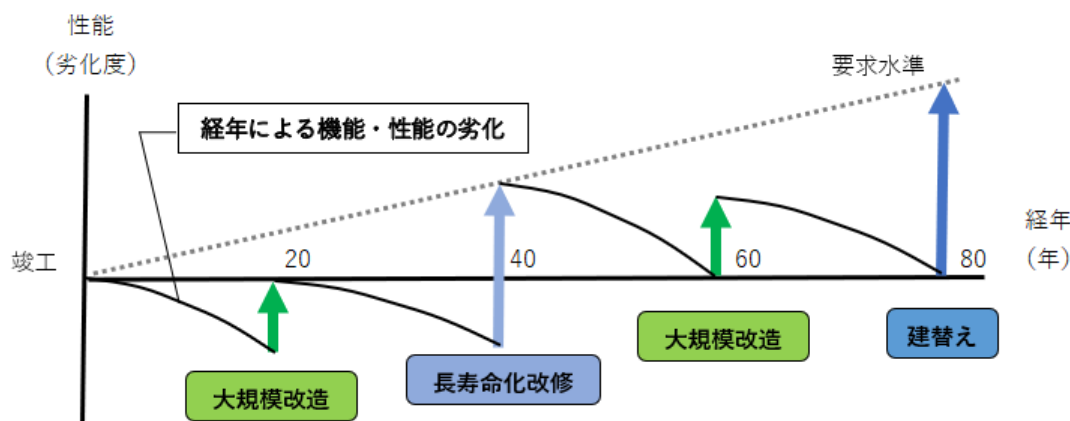
鉄筋コンクリート造	鉄骨造	木造・ブロック造
80 年	80 年	50 年

※ただし、重要文化財についてはこの限りではない

図表 25 長寿命化の場合の改修周期

構造	大規模改造の周期	長寿命化改修の周期	改築
鉄筋コンクリート造	20 年／60 年	40 年	80 年
鉄骨造	20 年／60 年	40 年	80 年
木造・ブロック造	25 年		50 年

※ただし、重要文化財についてはこの限りではない



大規模改造	長寿命化改修	
経年劣化による損耗、機能低下に対する機能回復工事	経年劣化による機能回復工事と、耐用性、快適性、省エネ性を確保するための機能向上工事	
<ul style="list-style-type: none"> ・屋上防水改修 ・外壁改修 ・トイレ改修 ・内装改修 ・設備機器改修 ・劣化の著しい部位の修繕 ・故障、不具合修繕 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・屋上防水改修 ・外壁改修 ・トイレ改修 ・内装改修 ・設備機器改修 ・劣化の著しい部位の修繕 ・故障、不具合修繕 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンクリート中性化対策 ・鉄筋の腐食対策 ・バリアフリー改修 ・外壁、屋上の断熱化改修 ・省エネルギー機器への更新

④ 長寿命化の効果

長寿命化改修の効果としては、図表 26 のメリットとデメリットがあり、メリットとしては、工期短縮や工事費の縮減などの工期とコスト削減の効果があります。デメリットとしては、既存躯体を利用するため間取りなどの変更に制約がかかります。

図表 26 改築と長寿命化改修のメリットとデメリット

比較	メリット	デメリット
改 築	・ 設計や施工上の制約が少ない	・ 廃棄物が大量に発生する ・ 既存建物の解体と廃棄に費用と時間がかかる ・ 工事に時間と費用がかかる
長寿命化改修	・ 工期短縮、工事費の縮減ができる ・ 廃棄物が少ない	・ 設計や施工上の制約が多い

(学校施設の長寿命化改修の手引きより)

2. 改修等の整備水準

本計画における改修等の基本方針を踏まえ、改修工事等における改修内容を検討します。構造体の長寿命化や内外装仕上げ等の改修、設備更新や必要な防災機能の付加など、建物の安全性を確保します。機能性や快適性など、環境の確保・維持や、必要に応じて社会ニーズに応じた機能付加などを図っていきます。環境や省エネ化についても、安全性や機能性の確保と合わせて、効率的に対応が可能となる方策については、ニーズや費用等を勘案しながら整備を進めていきます。

図表 27 部位改修工事等における改修内容

部位	改修内容
屋根・屋上	屋根・屋上においては、躯体や建物内部への漏水を防止し建物の劣化を抑えるために、用途にあった防水材を使用して補修、張替えをします。防水材の材料は、今後の供用年数や劣化状況を考慮し、塗膜防水、シート防水及び屋根材等で、最も費用対効果の高いものを選定します。
外 壁 内部仕上げ	外壁においては、躯体や仕上げの劣化防止や落下防止の為、ひび割れ、浮き及びはく落等の劣化状況に応じて、ひび割れ補修・注入・モルタル補修・塗装塗替等、内部仕上げにおいても外壁と同じで、用途、劣化状況に応じて、ひび割れ補修・モルタル補修・張替・塗装塗替等で最も費用対効果の高いものを選定します。
電気設備 機械設備	設備機器の老朽化対策では、日常点検、消耗部品の定期交換によって故障を未然に防ぐとともに、必要に応じて物理的耐用年数の長い機器を選定します。また、設備配管の老朽化対策では、洗浄工法、更正工法及び更新工法等、今後の供用年数を考慮し、最も費用対効果の高い対策工法を選定します。

(劣化状況調査結果より把握)

3. 維持管理の項目・手法等

維持管理の項目・手法については以下の予防保全を行うための維持管理実施方針を以下に示します。

(1) 点検・診断等の実施方針

法定点検に加え、施設管理者による点検を実施し、劣化状況及び危険度を把握します。その結果に基づき、必要な対策を適切な時期に効率的に実施します。

建物の劣化及び機能低下を早期発見するための、点検項目・点検頻度等について検討し、マニュアル等の整備を行います。委託契約により実施している保守・点検・整備について、委託契約どおりに実施されているかどうか委託先から確実に報告を受け実態を把握します。点検・診断結果については、その結果を記録・蓄積して老朽化対策等に活用します。

なお、点検・診断については、以下のような評価項目を参考にします。

図表 28 点検・診断等の評価項目と内容

評価項目		内容
安全性	① 安全性	敷地安全性（耐災害）、建物耐震・耐風・耐雪・耐雨・耐落雷安全性、防火安全性、事故防止性、防犯性、空気質・水質安全性
	② 耐久性	建物部位（構造・外装など）の耐久性・劣化状況
	③ 耐用性	経過年数と耐用年数、変化に対する追従性、計画的な保全・大規模改造
	④ 保全性	維持容易性、運営容易性、定期検査の履行
	⑤ 適法性	建築法規、消防法、条例
機能性	⑥ 不具合性	施設各部位（構造・仕上・付帯設備・建築設備）の不具合性
	⑦ 快適性	施設快適性（室内環境・設備）、立地利便性
	⑧ 情報管理の妥当性	情報収集、情報管理、情報利活用
環境性	⑨ 環境負荷性	施設の環境負荷性（省エネ、有害物質除去など）
社会性	⑩ 社会性	地域のまちづくりとの調和、ユニバーサルデザイン（バリアフリー化）
	⑪ 住民満足度	住民満足度、職員満足度
	⑫ 施設充足率	地域別施設数量の適正性、用途別施設数量適正性、余剰スペース
	⑬ 供給水準の適正性	供給数量適正性（敷地面積、建物面積など）
	⑭ 施設利用度	施設利用率、空室率
経済性	⑮ 体制・組織の妥当性	統括管理体制、管理体制、トップマネジメントへの直属性
	⑯ 点検・保守・改修コストの適正性	点検・保守費、清掃費、警備費、改修費・大規模改造費、更新費
	⑰ 運用コストの適正性・平準化	運用費、水道光熱費
	⑱ ライフサイクルコストの適正性	ライフサイクルコスト

（FM 評価手法・JFMES13 マニュアル試行版を参考）

(2) 安全確保・耐震化の実施方針

点検・診断結果によって危険性が高いと認められた施設や、老朽化の著しい施設については、安全の確保を優先させ、緊急的に対策を講じます。

災害時の拠点として迅速に活用できるように安全・機能確保を常に図り、必要に応じて、耐震診断及び補強を実施していきます。

(3) 維持管理・修繕・更新等の実施方針

点検・診断結果より、施設の健全度や劣化状況に応じて長期的な視点で優先順位を確認し、施設改修順位は適宜見直すとともに、計画的に修繕・更新を実施していきます。維持管理や修繕に関する情報を蓄積していくことで、維持管理上に課題を適切に把握し、今後の修繕計画に活用していきます。

また、新しい技術や考え方を積極的に取り入れ、維持管理・修繕・更新等を合理的に進め、トータルコストの縮減を図るとともに、大規模改造等の実施にあたっては、緊急性・重要性等を踏まえて実施時期の調整を行うことにより、財政負担の平準化を図ります。

(4) 長寿命化の実施方針

原則として、長寿命化改修を行い、施設を長く使用します。建物構造が鉄筋コンクリート造の場合、長寿命化改修を行う基準として、コンクリート圧縮強度及び建築年数を考慮し、長寿命化に適するか調査のうえ判断します。また、修繕が必要な箇所が生じた場合は、迅速に応急処置を施すとともに、点検・診断結果を効果的に活用し、適正な改修を行うことでコストの低減に努めます。

(5) PPP/PFI の方針

本町では、PPP/PFI を検討することとします。

前記の維持管理実施方針より以下のように日常的、定期的及び臨時的な点検を行い、建物の劣化状況を詳細に把握し、より早急に気付くことで予防保全による維持管理をします（図表 29）。

図表 29 維持管理のための点検

点検分野	項目	内容と点検方法等	期間	点検者
日常的な維持管理のための点検	清掃	汚れの除去及び汚れ予防により仕上げ材を保護し、快適な環境に保つための作業	毎日	各担当
	保守	点検結果に基づき、建築物等の機能の回復又は危険防止のための消耗部品の取替え、注油、塗装その他これらに類する軽微な作業	毎日	各担当
	日常点検	目視あるいは触るなどの簡易な方法により、巡回しながら日常的に行う点検 機器及び設備について、異常の有無や兆候の発見	毎月	各担当
定期的な維持管理のための点検	自主点検	機器及び設備の破損や腐食状況を把握し、修理・修繕等を教育委員会に依頼	1年	各担当
	定期点検	自主点検では確認できない箇所や、法的に定められた箇所に関しては必要に応じ専門業者により点検 資格又は特別な専門的知識を有する者が定期的に行う点検	概ね3年	総務財政課
臨時的な維持管理のための点検	臨時点検	日常、定期点検以外に行う臨時的な点検 建築物等の、損傷、変形、腐食、異臭他の異常の有無を調査し、必要な措置を検討する。	臨時	各担当 総務財政課

日常・定期的な点検により老朽化の状況を把握します。その点検結果をデータベース化し、計画的に改修計画が行えるようにデータの蓄積を行い、施設の一元的な管理ができる施設マネジメントシステムの活用を検討していきます。

第5章 実施計画

1. 改修等の優先順位付け

①施設評価及び優先順

長寿命化改修の実施計画を策定するために、下記の基本方針（図表 30）と個別方針（図表 31）に基づき改修の優先順位を算出します。

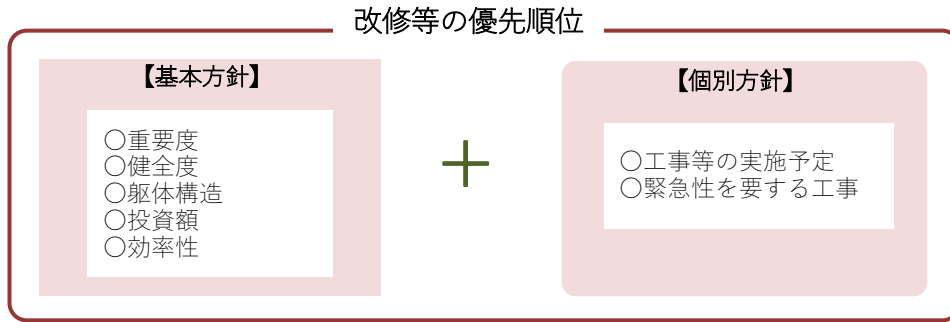
図表 30 基本方針

項目	条件内容			
○重用度	町の重要政策との関係性や施設規模をもとに、 <u>施設の重要度を数値化</u> します。			
	重要度	I（高い）	II（中程度）	III（低い）
	評価基準	・重要な政策を実行する上で必要な施設 ・大規模施設 ・避難場所指定	・小規模施設ではない ・縮小(もしくは廃止)による町民生活への影響がある	・廃止対象施設 ・縮小(もしくは廃止)しても影響の低い施設 ・小規模な施設
○健全度	劣化状況調査結果を踏まえ、 <u>健全度の低いものを優先的に実施</u> します。			
○構造躯体	構造躯体の状況について、鉄筋コンクリート造は、基本的にすべて長寿命化改修を行います。ただし、コンクリート圧縮強度が 13.5N/mm ² 以下の建物は長寿命化に適するかを調査します。木造・ブロック造については長期間の使用に耐えうる可能性が低いため長寿命化改修は行わず、更新期間で改築を行う方針とします。			
○投資額	これまでの支出実績の傾向及び国庫補助等を勘案し、1年間に実施可能な投資額を <u>4.2 億円程度</u> とします。（財政制約ライン）			
○効率性	例えばプールとプール付属棟を同時に工事するなどの <u>一体的な工事の実施</u> や、複数棟ある施設などでは <u>効率的な工事を実施する</u> （まとめて実施する、あるいは数カ年にわたり続けて実施する）計画とします。			

図表 31 個別方針

項目	条件内容
○工事等の実施予定	各施設において、現時点で予定されている改修工事等の実施を考慮します。
○緊急性を要する工事	各施設において、緊急性を要する工事については優先して改修工事等を行います。

<改修等の優先順位と実施計画の位置づけ>



②保全優先度判定

図表 32 は、基本方針（図表 30）と個別方針（図表 31）に基づき対象施設の重要度・健全度をもとに改修の優先順位を算出した結果を保全優先度判定表として示しています。

㉑群に分類した施設が最も保全優先度が高く、㉒群以降は、アルファベット順に優先度は低くなり、㉓群に分類した施設は保全優先度が最も低いことを表しています。

保全優先度を参考に今後 10 年間の計画期間の中で具体的に実施していく時期を設定します。

図表 32 保全優先度判定表

	施設健全度			
	I (40 点未満)	II (40 点以上 50 点未満)	III (50 点以上 60 点未満)	IV (60 点以上)
施設 重要度 I	㉑	㉒	㉓	㉔
施設 重要度 II	㉒	㉓	㉔	㉕
施設 重要度 III	㉓	㉔	㉕	㉖
保全優先順位 表の見方	㉑群に分類した施設が最も保全優先度が高く、㉒群以降は、その各番号順に優先度は低くなります。			

図表 33 は、建物の整備を行う優先順位を示した表です。健全度が低い建物は、劣化が進み状態が良くありません。改修等優先順位の基本方針では劣化状況調査結果・施設重要度を踏まえ、保全優先度が高い建物から優先し整備を行います。ただし、現時点で改修工事等を計画している建物は、計画が優先されます。その他の建物については、過去の大規模改造なども考慮し経過年数に応じて整備を進めます。また、倉庫など小規模な施設については、主要な施設の改修時に改修を行うこととします。

図表 33 保全優先度判定結果（優先順位）

	施設健全度			
	I (40点未満)	II (40点以上50点未満)	III (50点以上60点未満)	IV (60点以上)
施設重要度 I	<ul style="list-style-type: none"> ・愛治公民館【長寿命化】 	<ul style="list-style-type: none"> ・三島公民館【長寿命化】 ・第2庁舎【長寿命化】 	<ul style="list-style-type: none"> ・泉公民館（広見就業改善センター）【長寿命化】 ・鬼北町防災センター【長寿命化】 ・鬼北総合公園【長寿命化】 	<ul style="list-style-type: none"> ・好藤公民館（広見総合開発センター）【長寿命化】 ・近永公民館【長寿命化】 ・富母里施設【長寿命化】 ・鬼北町日吉保健センター【長寿命化】 ・鬼北町総合福祉センター【長寿命化】 ・日吉診療所【長寿命化】 ・鬼北町役場【長寿命化】 ・日吉支所【長寿命化】 ・農林業者トレーニングセンター【長寿命化】
施設重要度 II	<ul style="list-style-type: none"> ・植松集会所【長寿命化】 ・長谷集会所【長寿命化】 ・川口集会所【長寿命化】 ・上鍵山集会所【長寿命化】 ・上中合集会所【長寿命化】 ・大村集会所【長寿命化】 ・藤川集会所【長寿命化】 ・上大野集会所【長寿命化】 ・黒川下集会所【長寿命化】 ・黒川上集会所【長寿命化】 ・音地集会所【長寿命化】 ・上本村集会所【長寿命化】 ・屋敷集会所【長寿命化】 ・野々谷集会所【長寿命化】 ・下本村集会所【長寿命化】 ・出口集会所【長寿命化】 ・上本村集会所（上巻）【長寿命化】 ・下鍵山1・2・3組集会所【長寿命化】 ・古用集会所【長寿命化】 ・芝集会所【長寿命化】 ・成川集会所【長寿命化】 ・永野市集会所【長寿命化】 ・奈良中組集会所【長寿命化】 ・水分集会所【長寿命化】 ・奈良下組集会所【長寿命化】 ・今在家集会所【長寿命化】 ・沢松集会所【長寿命化】 ・小野川集会所【長寿命化】 ・中尾板集会所【長寿命化】 ・下大野中集会所【長寿命化】 ・小越集会所【長寿命化】 ・久保集会所【長寿命化】 ・広見集会所【長寿命化】 ・畦集会所【長寿命化】 ・樋の久保集会所【長寿命化】 ・延川長徳集会所【長寿命化】 ・近永集会所【長寿命化】 ・南町集会所【長寿命化】 ・宮成構造改善センター（宮成集会所）【長寿命化】 ・犬飼構造改善センター（犬飼集会所）【長寿命化】 ・袖野集会所【長寿命化】 ・下駄場集会所【長寿命化】 ・岩谷遺跡【長寿命化】 ・愛治体育館_普通財産【長寿命化】 ・近小運動場クラブハウス【長寿命化】 ・和太鼓練習場【長寿命化】 ・泉貨紙作業所【長寿命化】 ・さくら保育所【改築・建て替え】 ・近永保育所【統合・集約】 ・好藤保育所【統合・集約】 ・上鍵山消防車庫【長寿命化】 ・上大野消防車庫【長寿命化】 	<ul style="list-style-type: none"> ・畔屋六平集会所【長寿命化】 ・年則集会所【長寿命化】 ・生田中組集会所【長寿命化】 ・生田上組集会所【長寿命化】 ・重谷集会所【長寿命化】 ・新田集会所【長寿命化】 ・谷富米集会所【長寿命化】 ・芳組集会所【長寿命化】 ・峠集会所【長寿命化】 ・移住体験住宅「森母里」②【長寿命化】 ・観川深谷休養センター（講堂所・休憩所、炊事場、便所等）【長寿命化】 ・農林業機械保管倉庫【長寿命化】 ・轟共同作業所【長寿命化】 ・下駄場共同作業所【長寿命化】 ・みどり保育所【統合・集約】 ・清水保育所【統合・集約】 ・小倉保育所【統合・集約】 ・消防館【長寿命化】 ・下鍵山消防車庫【長寿命化】 ・下本村消防車庫【長寿命化】 ・大村消防車庫【長寿命化】 ・芝・中野川消防倉庫【長寿命化】 ・清水消防車庫【長寿命化】 ・内深田消防車庫【長寿命化】 ・沢松消防車庫【長寿命化】 ・清延消防車庫【長寿命化】 ・奈良消防車庫【長寿命化】 ・永野市消防車庫【長寿命化】 ・奈良川緑地公園【長寿命化】 ・旧北宇和高校日言分校校技場【長寿命化】 	<ul style="list-style-type: none"> ・平井集会所【長寿命化】 ・田丸集会所【長寿命化】 ・内深田集会所【長寿命化】 ・国遠集会所【長寿命化】 ・東仲集会所【長寿命化】 ・夫婦岩集会所【長寿命化】 ・畔屋集会所【長寿命化】 ・清水下組集会所【長寿命化】 ・生田下組集会所【長寿命化】 ・権太集会所【長寿命化】 ・上川集会所【長寿命化】 ・沖組集会所【長寿命化】 ・鬼北の里集会所【長寿命化】 ・鬼北町民会館【長寿命化】 ・明星ヶ丘施設【長寿命化】 ・移住体験住宅「森母里」①【長寿命化】 ・広見B&G海洋センター【長寿命化】 ・下鍵山消防ポンプ車庫【長寿命化】 ・川口消防車庫【長寿命化】 ・川上消防倉庫【長寿命化】 ・吉波消防車庫【長寿命化】 ・出目消防車庫【長寿命化】 ・下大野消防車庫【長寿命化】 ・岩谷消防車庫【長寿命化】 ・上川消防車庫【長寿命化】 ・畔屋消防車庫【長寿命化】 ・新町消防車庫【長寿命化】 ・大宿消防車庫【長寿命化】 ・栄町・旭町消防車庫【長寿命化】 ・轟納骨堂【長寿命化】 ・柏田生活改善センター【長寿命化】 ・出目生活改善センター【長寿命化】 ・永野市教員住宅_普通財産【長寿命化】 	<ul style="list-style-type: none"> ・上住集会所【長寿命化】 ・中野川集会所【長寿命化】 ・成藤集会所【長寿命化】 ・清延集会所【長寿命化】 ・吉波集会所【長寿命化】 ・法師庵集会所【長寿命化】 ・清水東中集会所【長寿命化】 ・大宿集会所【長寿命化】 ・轟集会所【長寿命化】 ・宮野々集会所【長寿命化】 ・興野々集会所【長寿命化】 ・岩谷集会所【長寿命化】 ・小西野々集会所【長寿命化】 ・川崎集会所【長寿命化】 ・小倉町1組集会所【長寿命化】 ・下住集会所【長寿命化】 ・上川本村組集会所【長寿命化】 ・西仲集会所【長寿命化】 ・小倉コミュニティセンター【長寿命化】 ・鬼北町日吉中央集会所【長寿命化】 ・生きがいつくりセンター小倉館【長寿命化】 ・小坂集会所【長寿命化】 ・節安ふれあいの森（学習、宿泊施設等）【長寿命化】 ・夢産地【長寿命化】 ・安産ふれあいの里（休憩所、便所、体験施設）【長寿命化】 ・森の三角ぼうし【長寿命化】 ・日吉市民農園【長寿命化】 ・広見体育センター【長寿命化】 ・新規作物導入支援施設（土地・建物）【長寿命化】 ・農林水産物処理加工施設【長寿命化】 ・菌床しいたけ試験栽培施設【長寿命化】 ・農業研究施設【長寿命化】 ・内深田共同農機具保管施設【長寿命化】 ・法師庵共同農機具保管施設【長寿命化】 ・大宿共同作業所【長寿命化】 ・農林公社【長寿命化】 ・小松保育所【統合・集約】 ・鬼北町放課後児童クラブ【長寿命化】 ・鬼北町見広保健センター【長寿命化】 ・愛治診療所【長寿命化】 ・三島診療所【長寿命化】 ・小倉診療所【長寿命化】 ・南町消防車庫【長寿命化】 ・下鍵山消防積載車庫【長寿命化】 ・広見消防車庫【長寿命化】 ・生田消防車庫【長寿命化】 ・西部地区消防車庫【長寿命化】 ・市越池公園休憩所（2箇所分）【長寿命化】 ・旧北宇和高校日言分校校舎【長寿命化】 ・休憩所（下鍵山公園）【長寿命化】 ・興野々生活改善センター【長寿命化】 ・北宇和病院【長寿命化】

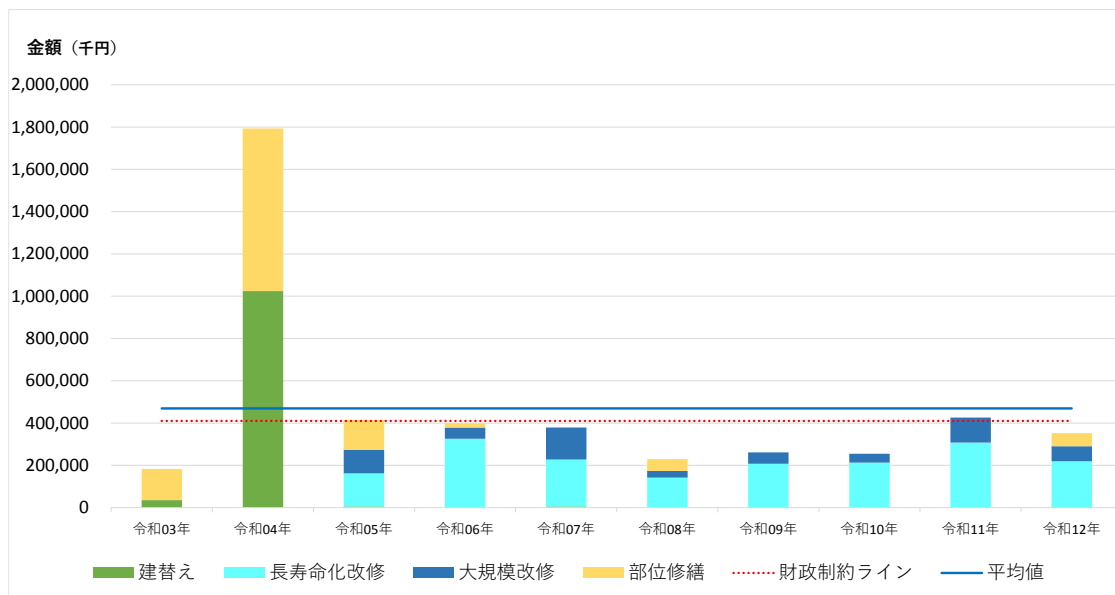
		施設健全度				
		I (40点未満)	II (40点以上50点未満)	III (50点以上60点未満)	IV (60点以上)	
施設重要度	II	<ul style="list-style-type: none"> 日向谷消防車庫【長寿命化】 小倉・小西野々消防車庫【長寿命化】 西野々消防車庫【長寿命化】 公用車庫【長寿命化】 国遠住宅団地集会所【長寿命化】 下鍵山公園【長寿命化】 職員福利厚生施設【長寿命化】 旧いずみ小学校講堂【長寿命化】 旧いずみ保育所【長寿命化】 事務所(福河歯科)【長寿命化】 内深田町堂住宅(現:駐在所)【長寿命化】 旧鬼北警察署体育館【長寿命化】 旧小倉小学校講堂【長寿命化】 日吉斎場【長寿命化】 農村広場休憩所【長寿命化】 白王神社休憩施設【長寿命化】 川上農業構造改善センター【長寿命化】 日向谷生活改善センター【長寿命化】 舗装用機械プラント【長寿命化】 日吉プラント【長寿命化】 上住住宅(作業所兼倉庫)【長寿命化】 法師庵住宅【長寿命化】 日吉村農村広場管理棟【長寿命化】 交野川下農村広場(調理・便所・体育倉庫)【長寿命化】 				
	III	<ul style="list-style-type: none"> 国遠みんなの広場【長寿命化】 清家公園(休憩所・公衆便所)【長寿命化】 下大野農村公園【長寿命化】 野地バス待合所【長寿命化】 岩谷橋バス待合所A【長寿命化】 岩谷橋バス待合所B【長寿命化】 出目駅前バス待合所【長寿命化】 小西野々待合所【長寿命化】 小倉待合所【長寿命化】 藤野々待合所【長寿命化】 轟橋バス待合所【長寿命化】 下広見バス待合所【長寿命化】 川上小越バス待合所【長寿命化】 川上小越下バス待合所【長寿命化】 川上大瀬橋バス待合所【長寿命化】 バス停留所待合所(堀切待合所)【長寿命化】 バス停留所待合所(上鍵山待合所)【長寿命化】 バス停留所待合所(藤川橋待合所)【長寿命化】 バス停留所待合所(カールバス待合所)【長寿命化】 庁舎前バス停【長寿命化】 日吉標準TV放送局【廃止】 出目駅前自転車置場【長寿命化】 内深田駅前自転車置場【長寿命化】 近永駅前自転車置場【長寿命化】 休憩所(日向谷多目的グラウンド)【長寿命化】 倉庫(トイレ含む)【長寿命化】 休憩所(上鍵山黒川上)【長寿命化】 上大野クローカー場(瑞林寺跡)【長寿命化】 	<ul style="list-style-type: none"> 三島診療所前バス待合所B【長寿命化】 市ヶ成橋バス待合所A【長寿命化】 市ヶ成橋バス待合所B【長寿命化】 上川バス待合所A【長寿命化】 上川バス待合所B【長寿命化】 宮野々待合所【長寿命化】 奈良今在家待合所【長寿命化】 下大野橋バス待合所A【長寿命化】 川上横山バス待合所【長寿命化】 バス停留所待合所(長瀬待合所)【長寿命化】 西仲バス待合所【長寿命化】 高齢者創作館【民営化・売却・譲渡・地区移管】 	<ul style="list-style-type: none"> 松崎橋バス待合所【長寿命化】 清水愛治小学校下バス待合所【長寿命化】 小松橋バス待合所【長寿命化】 小松清詰バス待合所【長寿命化】 延川バス待合所【長寿命化】 大宿権大バス待合所【長寿命化】 成川集会所内バス待合所【長寿命化】 下大野橋バス待合所B【長寿命化】 バス停留所待合所(上大野上待合所)【長寿命化】 近永小学校前バス停【長寿命化】 鬼北の里・多目的用地管理小屋【長寿命化】 	<ul style="list-style-type: none"> 生きがいづくりセンター清水館【民営化・売却・譲渡・地区移管】 生きがいづくりセンター西部館【民営化・売却・譲渡・地区移管】 生きがいづくりセンター三島館【民営化・売却・譲渡・地区移管】 鬼北町老人保養センター【民営化・売却・譲渡・地区移管】 鬼北町高齢者生活センター【民営化・売却・譲渡・地区移管】 公用車庫(日吉保健センター)【民営化・売却・譲渡・地区移管】 三島診療所前バス待合所A【長寿命化】 日吉夢産地前バス待合所【長寿命化】 日吉夢産地前自転車置場【長寿命化】 日吉支所前自転車置場【長寿命化】 愛治グラウンド便所【長寿命化】 	

2. 実施計画

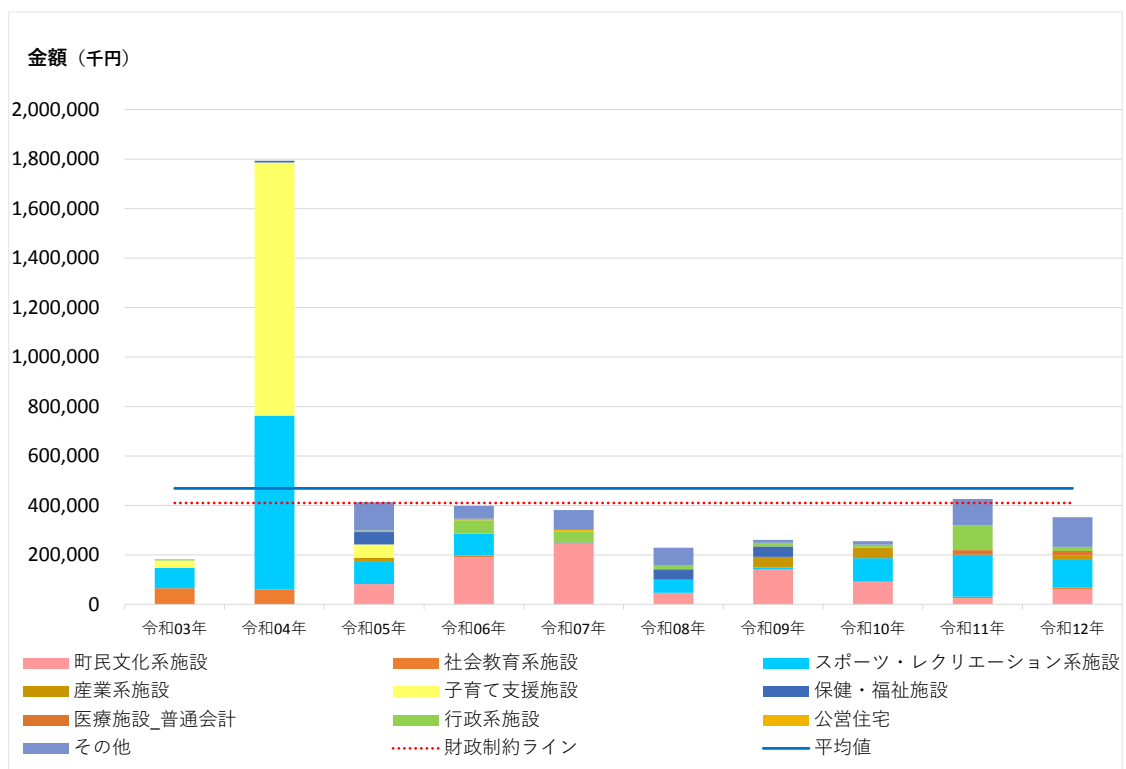
①実施計画

長寿命化型の更新費用をもとに、劣化状況調査結果や保全優先順位の考え方を考慮し、今後10年間の実施計画（図表34）を策定しています。この10年間の工事別合計金額は約46億円となります。この計画に定めた改修等の実施時期については、施設の劣化状況などにより見直しを適宜行うこととします。

図表34 直近10年の実施計画（工事別）



図表35 直近10年の実施計画（施設用途別）



第6章 施設分類別の個別施設計画

1. 町民文化系施設

〈文化施設〉

鬼北町民会館は、建物健全度は50点以上ありますが、床、壁のひび割れが多くあることから、今後建替えも含めて検討していきます。

財産番号	整理番号	施設名称	建物名称	所属課	延床面積(m)	建物構造	建築年月日	新耐震基準	方針	建物健全度	工事保全優先度	施設重要度	目標耐用年数	更新費用10年計(千円) <実施計画>
295	1	鬼北町民会館	鬼北町民会館	教育課	1,703.03	鉄筋コンクリート	昭和51年7月20日	×	長寿命化	53	D	II	80	0

〈集会施設〉

建物健全度が40点以下の施設がありますが、利用状況も踏まえ改修を検討します。また、愛治公民館、三島公民館、泉公民館については、今後建替えも含めて検討していきます。

財産番号	整理番号	施設名称	建物名称	所属課	延床面積(m)	建物構造	建築年月日	新耐震基準	方針	建物健全度	工事保全優先度	施設重要度	目標耐用年数	更新費用10年計(千円) <実施計画>
41	1	榑松集会所	榑松集会所	企画振興課	68.04	木造	昭和54年1月1日	×	長寿命化	-	B	II	50	6,804
41	2	榑松集会所	榑松集会所	企画振興課	27.36	木造	平成6年1月1日	○	長寿命化	-	B	II	50	0
42	1	長谷集会所	長谷集会所	企画振興課	90.26	木造	昭和52年1月1日	×	長寿命化	-	B	II	50	9,026
43	1	川口集会所	川口集会所	企画振興課	160.00	木造	平成7年1月1日	○	長寿命化	-	B	II	50	0
44	1	上鍵山集会所	上鍵山集会所	企画振興課	158.83	木造	平成15年1月1日	○	長寿命化	-	B	II	50	15,883
45	1	上中合集会所	上中合集会所	企画振興課	55.38	木造	昭和55年1月1日	×	長寿命化	-	B	II	50	5,538
46	1	大村集会所	大村集会所	企画振興課	97.65	木造	昭和47年1月1日	×	長寿命化	-	B	II	50	9,765
46	2	大村集会所	大村集会所	企画振興課	5.17	木造	昭和55年1月1日	×	長寿命化	-	B	II	50	517
47	1	藤川集会所	藤川集会所	企画振興課	54.15	木造	昭和47年1月1日	×	長寿命化	-	B	II	50	5,415
47	2	藤川集会所	藤川集会所	企画振興課	29.78	木造	昭和59年1月1日	○	長寿命化	-	B	II	50	0
48	2	上大野集会所	上大野集会所	企画振興課	129.96	木造	平成13年1月1日	○	長寿命化	-	B	II	50	12,996
49	1	黒川下集会所	黒川下集会所	企画振興課	93.96	木造	昭和54年1月1日	×	長寿命化	-	B	II	50	9,396
50	1	黒川上集会所	黒川上集会所	企画振興課	49.68	木造	昭和49年1月1日	×	長寿命化	-	B	II	50	4,968
50	2	黒川上集会所	黒川上集会所	企画振興課	19.82	木造	昭和62年1月1日	○	長寿命化	-	B	II	50	0
51	1	音地集会所	音地集会所	企画振興課	89.30	木造	平成15年1月1日	○	長寿命化	-	B	II	50	8,930
52	1	上本村集会所	上本村集会所	企画振興課	51.34	木造	昭和50年1月1日	×	長寿命化	-	B	II	50	5,134
52	2	上本村集会所	上本村集会所	企画振興課	18.18	木造	昭和60年1月1日	○	長寿命化	-	B	II	50	0
53	1	屋敷集会所	屋敷集会所	企画振興課	110.00	木造	平成13年1月1日	○	長寿命化	-	B	II	50	11,000
54	1	野々谷集会所	野々谷集会所	企画振興課	83.97	木造	昭和57年1月1日	○	長寿命化	-	B	II	50	0
55	1	下本村集会所	下本村集会所	企画振興課	120.07	木造	昭和51年1月1日	×	長寿命化	-	B	II	50	12,007
55	2	下本村集会所	下本村集会所	企画振興課	19.04	木造	平成15年1月1日	○	長寿命化	-	B	II	50	1,904
56	1	出口集会所	出口集会所	企画振興課	83.97	木造	昭和58年1月1日	○	長寿命化	-	B	II	50	0

〈集会施設〉 つづき

財産 番号	整理 番号	施設名称	建物名称	所属課	延床面積 (㎡)	建物構造	建築年月日	新耐震 基準	方針	建物 健全度	工事保全 優先度	施設 重要度	目標 耐用 年数	更新費用 10年計(千円) <実施計画>
57	1	上本村集会所(上巻)	上本村集会所(上巻集会所)	企画振興課	87.23	木造	昭和64年1月1日	○	長寿命化	-	B	II	50	0
58	1	下鍵山1・2・3組集会所	下鍵山1・2・3組集会所	企画振興課	143.40	木造	平成5年1月1日	○	長寿命化	-	B	II	50	0
59	1	平井集会所	平井集会所	企画振興課	50.78	木造	昭和46年2月28日	×	長寿命化	55	D	II	50	0
60	1	田丸集会所	田丸集会所	企画振興課	66.24	木造	昭和62年2月28日	○	長寿命化	55	D	II	50	0
61	1	内深田集会所	内深田集会所	企画振興課	79.38	木造	昭和49年12月20日	×	長寿命化	53	D	II	50	0
62	1	畔屋大平集会所	畔屋大平集会所	企画振興課	82.33	木造	昭和55年3月10日	×	長寿命化	48	C	II	50	8,233
63	1	古用集会所	古用集会所	企画振興課	115.52	木造	平成10年3月10日	○	長寿命化	28	B	II	50	11,552
64	1	上住集会所	上住集会所	企画振興課	79.46	木造	平成2年3月10日	○	長寿命化	75	E	II	50	0
65	1	中野川集会所	中野川集会所	企画振興課	79.49	木造	平成28年3月15日	○	長寿命化	100	E	II	50	0
66	1	芝集会所	芝集会所	企画振興課	70.65	木造	昭和46年2月28日	×	長寿命化	-	B	II	50	7,065
67	1	成川集会所	成川集会所	企画振興課	115.61	木造	昭和47年3月20日	×	長寿命化	-	B	II	50	11,561
68	1	永野市集会所	永野市集会所	企画振興課	86.64	木造	昭和47年3月31日	×	長寿命化	-	B	II	50	8,664
69	1	奈良中組集会所	奈良中組集会所	企画振興課	113.44	木造	昭和48年3月10日	×	長寿命化	-	B	II	50	11,344
70	1	水分集会所	水分集会所	企画振興課	40.61	木造	昭和48年12月25日	×	長寿命化	-	B	II	50	4,061
71	1	奈良下組集会所	奈良下組集会所	企画振興課	144.91	木造	昭和53年3月15日	×	長寿命化	-	B	II	50	14,491
72	1	今在家集会所	今在家集会所	企画振興課	89.43	木造	昭和58年1月20日	○	長寿命化	-	B	II	50	0
73	1	年則集会所	年則集会所	企画振興課	69.56	木造	昭和43年3月20日	×	長寿命化	40	C	II	50	6,956
74	1	成藤集会所	成藤集会所	企画振興課	72.04	木造	平成27年2月27日	○	長寿命化	-	E	II	50	0
74	2	成藤集会所	成藤集会所	企画振興課	103.57	木造	平成27年2月27日	○	長寿命化	100	E	II	50	0
75	1	清延集会所	清延集会所	企画振興課	69.56	木造	昭和46年2月28日	×	長寿命化	78	E	II	50	6,956
76	1	沢松集会所	沢松集会所	企画振興課	104.34	木造	昭和49年3月31日	×	長寿命化	25	B	II	50	10,434
77	1	国遠集会所	国遠集会所	企画振興課	81.15	木造	昭和53年3月20日	×	長寿命化	55	D	II	50	0
78	1	東仲集会所	東仲集会所	企画振興課	130.01	木造	昭和54年2月10日	×	長寿命化	53	D	II	50	0
79	1	吉波集会所	吉波集会所	企画振興課	97.71	木造	昭和59年2月3日	○	長寿命化	75	E	II	50	3,009
81	1	夫婦岩集会所	夫婦岩集会所	企画振興課	67.86	木造	平成5年3月20日	○	長寿命化	52	D	II	50	0
82	1	畔屋集会所	畔屋集会所	企画振興課	151.54	木造	平成5年9月10日	○	長寿命化	56	D	II	50	0
83	1	清水下組集会所	清水下組集会所	企画振興課	49.68	木造	昭和48年3月31日	×	長寿命化	58	D	II	50	0
83	2	清水下組集会所	清水下組集会所	企画振興課	43.06	木造	平成25年3月31日	○	長寿命化	45	D	II	50	0
84	1	生田下組集会所	生田下組集会所	企画振興課	98.68	木造	昭和61年11月19日	○	長寿命化	52	D	II	50	3,474
85	1	法師庵集会所	法師庵集会所	企画振興課	95.76	木造	昭和51年3月25日	×	長寿命化	75	E	II	50	0
86	1	生田中組集会所	生田中組集会所	企画振興課	126.69	木造	昭和53年3月20日	×	長寿命化	43	C	II	50	12,669
87	1	生田上組集会所	生田上組集会所	企画振興課	85.70	木造	昭和56年1月30日	×	長寿命化	43	C	II	50	8,570
88	1	権太集会所	権太集会所	企画振興課	49.68	木造	昭和57年3月20日	○	長寿命化	58	D	II	50	0
89	1	重谷集会所	重谷集会所	企画振興課	62.37	木造	昭和59年2月3日	○	長寿命化	40	C	II	50	5,464
90	1	清水東中集会所	清水東中集会所	企画振興課	66.42	木造	昭和60年3月20日	○	長寿命化	62	E	II	50	1,488
91	1	大宿集会所	大宿集会所	企画振興課	178.86	木造	昭和58年2月25日	○	長寿命化	74	E	II	50	3,649
92	1	小野川集会所	小野川集会所	企画振興課	74.52	木造	昭和43年3月20日	×	長寿命化	28	B	II	50	7,452

〈集会施設〉 つづき

財産 番号	整理 番号	施設名称	建物名称	所属課	延床面積 (㎡)	建物構造	建築年月日	新耐震 基準	方針	建物 健全度	工事保全 優先度	施設 重要度	目標 耐用 年数	更新費用 10年計(千円) <実施計画>
93	1	中尾板集会所	中尾板集会所	企画振興課	66.00	木造	昭和44年3月30日	×	長寿命化	15	B	II	50	6,600
94	1	下大野中集会所	下大野集会所	企画振興課	99.37	木造	昭和45年2月28日	×	長寿命化	20	B	II	50	9,937
95	1	小越集会所	小越集会所	企画振興課	92.74	木造	昭和46年2月28日	×	長寿命化	30	B	II	50	9,274
96	1	久保集会所	久保集会所	企画振興課	48.73	木造	昭和47年3月31日	×	長寿命化	28	B	II	50	4,873
97	2	広見集会所	広見集会所	企画振興課	88.60	木造	平成29年3月6日	○	長寿命化	37	B	II	50	0
98	1	轟集会所	轟集会所	企画振興課	65.07	木造	昭和49年3月20日	×	長寿命化	72	E	II	50	6,507
99	1	畦組集会所	畦組集会所	企画振興課	96.35	鉄筋コンクリート	昭和56年3月20日	×	長寿命化	28	B	II	80	23,124
100	1	樋の久保集会所	樋の久保集会所	企画振興課	71.21	木造	昭和54年3月20日	×	長寿命化	-	B	II	50	7,121
101	1	延川長穂集会所	延川長穂集会所	企画振興課	137.46	木造	昭和61年3月2日	○	長寿命化	25	B	II	50	1,924
102	1	宮野々集会所	宮野々集会所	企画振興課	101.08	木造	平成10年3月27日	○	長寿命化	77	E	II	50	0
103	1	興野々東集会所	興野々東集会所	企画振興課	88.29	木造	平成11年3月23日	○	長寿命化	68	E	II	50	8,829
104	1	岩谷集会所	岩谷集会所	企画振興課	68.04	木造	昭和49年10月31日	×	長寿命化	67	E	II	50	6,804
105	1	新田集会所	新田集会所	企画振興課	72.04	木造	昭和52年3月20日	×	長寿命化	44	C	II	50	7,204
106	1	上川集会所	上川集会所	企画振興課	103.51	木造	昭和52年3月20日	×	長寿命化	50	D	II	50	0
107	1	谷喜来集会所	谷喜来集会所	企画振興課	49.68	木造	昭和54年1月10日	×	長寿命化	40	C	II	50	4,968
108	1	芳組集会所	芳組集会所	企画振興課	71.21	木造	昭和55年3月10日	×	長寿命化	40	C	II	50	7,121
109	1	峠集会所	峠集会所	企画振興課	57.96	木造	昭和56年1月30日	×	長寿命化	40	C	II	50	5,796
110	1	小西野々集会所	小西野々集会所	企画振興課	97.85	木造	昭和60年3月30日	○	長寿命化	80	E	II	50	1,566
111	1	川崎集会所	川崎集会所	企画振興課	69.52	木造	平成3年3月10日	○	長寿命化	77	E	II	50	0
112	1	近永集会所	近永集会所	企画振興課	180.28	木造	平成7年3月10日	○	長寿命化	-	B	II	50	0
113	1	南町集会所	南町集会所	企画振興課	148.91	木造	平成8年3月8日	○	長寿命化	-	B	II	50	0
114	1	小倉町1組集会所	小倉町1組集会所	企画振興課	51.44	木造	平成12年3月13日	○	長寿命化	84	E	II	50	0
115	1	沖組集会所	沖組集会所	企画振興課	63.18	木造	平成13年3月5日	○	長寿命化	55	D	II	50	0
116	1	下住集会所	下住集会所	企画振興課	59.56	木造	平成14年3月15日	○	長寿命化	94	E	II	50	0
117	1	上川本村組集会所	上川本村組集会所	企画振興課	70.06	木造	平成15年3月12日	○	長寿命化	100	E	II	50	0
118	1	西仲集会所	西仲集会所	企画振興課	95.25	木造	平成18年11月10日	○	長寿命化	100	E	II	50	0
119	1	鬼北の里集会所	鬼北の里集会所	企画振興課	124.00	木造	平成22年3月23日	○	長寿命化	-	D	II	50	0
120	1	小倉コミュニティセンター	小倉コミュニティセンター	企画振興課	326.69	木造	平成6年2月28日	○	長寿命化	65	E	II	50	6,664
195	1	鬼北町日吉中央集会所	鬼北町日吉中央集会所	保健介護課	446.68	鉄筋コンクリート	昭和49年1月1日	×	長寿命化	75	E	II	80	0
195	2	鬼北町日吉中央集会所	鬼北町日吉中央集会所	保健介護課	12.05	鉄筋コンクリート	平成15年1月1日	○	長寿命化	75	E	II	80	0
198	1	生きがいくりセンター清水館	生きがいくりセンター清水館	保健介護課	186.00	鉄骨造	昭和56年3月10日	×	民営化・売却・譲渡・地区移管	75	F	III	50	0
199	1	生きがいくりセンター小倉館	生きがいくりセンター小倉館	保健介護課	139.11	鉄骨造	昭和60年3月10日	○	長寿命化	93	E	II	80	0
200	1	生きがいくりセンター西部館	鬼北町生きがいくりセンター西部館	保健介護課	352.75	鉄筋コンクリート	昭和58年3月15日	○	民営化・売却・譲渡・地区移管	75	F	III	80	0
201	1	生きがいくりセンター三島館	鬼北町生きがいくりセンター三島館	保健介護課	355.22	鉄筋コンクリート	昭和56年3月10日	×	民営化・売却・譲渡・地区移管	75	F	III	50	0
229	1	宮成構造改善センター(宮成集会所)	宮成構造改善センター(宮成集会所)	企画振興課	85.05	木造	昭和59年1月1日	○	長寿命化	-	B	II	50	0
230	1	犬飼構造改善センター(犬飼集会所)	犬飼構造改善センター(犬飼集会所)	企画振興課	82.35	木造	昭和59年1月1日	○	長寿命化	-	B	II	50	0

〈集会施設〉 つづき

財産番号	整理番号	施設名称	建物名称	所属課	延床面積(m)	建物構造	建築年月日	新耐震基準	方針	建物健全度	工事保全優先度	施設重要度	目標耐用年数	更新費用 10年計(千円) <実施計画>
296	1	愛治公民館	愛治公民館	教育課	566.40	鉄筋コンクリート	昭和54年4月1日	×	長寿命化	40	A	I	80	135,936
296	2	愛治公民館	愛治公民館(倉庫)	教育課	20.00	鉄骨造	平成2年2月15日	○	長寿命化	-	A	I	80	4,800
297	1	三島公民館	三島公民館	教育課	606.90	鉄筋コンクリート	昭和55年3月10日	×	長寿命化	53	B	I	80	145,656
297	2	三島公民館	三島公民館	教育課	57.00	鉄骨造	昭和62年2月28日	○	長寿命化	-	B	I	80	13,680
298	1	泉公民館(広見就業改善センター)	泉公民館	教育課	528.00	鉄筋コンクリート	昭和53年8月1日	×	長寿命化	53	C	I	80	126,720
299	1	好藤公民館(広見総合開発センター)	好藤公民館	教育課	600.31	鉄筋コンクリート	昭和57年2月27日	○	長寿命化	84	D	I	80	0
299	2	好藤公民館(広見総合開発センター)	好藤公民館	教育課	9.76	軽量鉄骨造	平成11年10月13日	○	長寿命化	-	D	I	50	0
300	1	近永公民館	近永公民館	教育課	719.63	鉄筋コンクリート	昭和63年3月10日	○	長寿命化	84	D	I	80	0
300	2	近永公民館	近永公民館	教育課	6.45	軽量鉄骨造	平成3年3月29日	○	長寿命化	-	D	I	50	0
301	1	袖野集会所	袖野集会所	教育課	154.58	鉄骨造	昭和59年1月1日	○	長寿命化	-	B	II	80	37,099
302	1	下駄場集会所	下駄場集会所	教育課	164.34	鉄筋コンクリート	昭和56年3月10日	×	長寿命化	-	B	II	80	39,442
303	1	小坂集会所	小坂集会所	教育課	200.00	鉄筋コンクリート	昭和60年3月10日	○	長寿命化	75	E	II	80	0

2. 社会教育系施設

〈博物館等〉

明星ヶ丘施設は、井谷家住宅の公開を進めており、公開活用を進めるにあたっては、建物保存改修工事、内装工事、活用方法の検討等を実施し、公開活用を進める予定となっています。

財産番号	整理番号	施設名称	建物名称	所属課	延床面積(m)	建物構造	建築年月日	新耐震基準	方針	建物健全度	工事保全優先度	施設重要度	目標耐用年数	更新費用 10年計(千円) <実施計画>
210	1	明星ヶ丘施設	明星ヶ丘施設(歴史民俗資料館)	教育課	429.00	木造	平成9年1月1日	○	長寿命化	75	D	II	50	0
210	2	明星ヶ丘施設	明星ヶ丘施設(一揆記念館・地質館)	教育課	370.00	木造	平成6年1月1日	○	長寿命化	75	D	II	50	0
210	3	明星ヶ丘施設	明星ヶ丘施設(土蔵)	教育課	15.99	木造	昭和64年1月1日	○	長寿命化	-	D	II	50	0
210	4	明星ヶ丘施設	明星ヶ丘施設(明星草庵)	教育課	57.20	木造	平成2年1月1日	○	長寿命化	-	D	II	50	18,728
210	5	明星ヶ丘施設	明星ヶ丘施設(井谷家住宅主屋)	教育課	184.29	木造	明治33年4月1日	×	長寿命化	-	D	II	50	60,000
210	6	明星ヶ丘施設	明星ヶ丘施設(井谷家住宅倉)	教育課	82.64	木造	明治33年4月1日	×	長寿命化	-	D	II	50	60,000
309	1	岩谷遺跡	岩谷遺跡(県指定地域保存上屋)	教育課	63.30	木造	平成12年3月25日	○	長寿命化	-	B	II	50	6,330
309	2	岩谷遺跡	岩谷遺跡(公衆便所)	教育課	7.92	木造	平成12年3月25日	○	長寿命化	-	B	II	50	792

3. スポーツ・レクリエーション系施設

〈スポーツ施設〉

愛治体育館は、建物健全度が40点以下となっています。広見B&G海洋センターは、温水化プール施設の新築を予定しています。

財産番号	整理番号	施設名称	建物名称	所属課	延床面積(m ²)	建物構造	建築年月日	新耐震基準	方針	建物健全度	工事保全優先度	施設重要度	目標耐用年数	更新費用10年計(千円) <実施計画>
180	1	愛治体育館_普通財産	愛治体育館	総務財政課	806.04	鉄骨造	昭和38年10月13日	×	長寿命化	23	B	II	80	174,105
180	2	愛治体育館_普通財産	便所	総務財政課	8.16	コンクリートブロック	昭和54年3月31日	×	長寿命化	13	B	II	50	734
305	1	広見体育センター	広見体育センター	教育課	746.18	鉄筋コンクリート	昭和51年7月20日	×	長寿命化	73	E	II	80	151,773
307	1	近小運動場クラブハウス	近小運動場クラブハウス	教育課	56.00	鉄筋コンクリート	昭和59年3月20日	○	長寿命化	-	B	II	80	12,096
310	3	富母里施設	富母里施設(体育館)	教育課	525.40	鉄骨造	平成2年1月1日	○	長寿命化	75	D	I	80	0
311	1	広見B&G海洋センター	広見町B&G海洋センター	教育課	875.06	鉄骨造	昭和63年4月30日	○	長寿命化	61	D	II	80	938,013
311	2	広見B&G海洋センター	広見町B&G海洋センター	教育課	141.53	鉄骨造	昭和63年4月3日	○	長寿命化	-	D	II	80	0
311	3	広見B&G海洋センター	機械倉庫	教育課	13.50	鉄骨造	昭和63年4月3日	○	長寿命化	-	D	II	80	0

〈レクリエーション施設・観光施設〉

成川キャンプ場 炊事場は、建物健全度が40点以下となっています。森の三角ぼうしは、整備後20年近くが経過し、建物・機械設備とも老朽化による不具合が生じてきており、改修を予定しています。

財産番号	整理番号	施設名称	建物名称	所属課	延床面積(m ²)	建物構造	建築年月日	新耐震基準	方針	建物健全度	工事保全優先度	施設重要度	目標耐用年数
176	1	移住体験住宅「森母里」 ①	移住体験住宅「森母里」	総務財政課	110.20	コンクリートブロック	昭和63年3月30日	○	長寿命化	50	D	II	50
177	1	移住体験住宅「森母里」 ②	移住体験住宅「森母里」	総務財政課	110.20	コンクリートブロック	昭和63年3月30日	○	長寿命化	43	C	II	50
211	1	節安ふれあいの森(学習、宿泊施設等)	体験学習施設	日吉支所	166.06	木造	平成3年3月29日	○	長寿命化	62	E	II	50
211	2	節安ふれあいの森(学習、宿泊施設等)	簡易宿泊施設(地蔵)	日吉支所	28.88	木造	平成4年3月31日	○	長寿命化	72	E	II	50
211	3	節安ふれあいの森(学習、宿泊施設等)	簡易宿泊施設(高研)	日吉支所	28.88	木造	平成4年3月31日	○	長寿命化	72	E	II	50
211	4	節安ふれあいの森(学習、宿泊施設等)	簡易宿泊施設(戸紙)	日吉支所	28.88	木造	平成4年3月31日	○	長寿命化	72	E	II	50
211	5	節安ふれあいの森(学習、宿泊施設等)	簡易宿泊施設(長山)	日吉支所	28.88	木造	平成4年3月31日	○	長寿命化	72	E	II	50
211	6	節安ふれあいの森(学習、宿泊施設等)	簡易宿泊施設(御在所)	日吉支所	28.88	木造	平成4年3月31日	○	長寿命化	72	E	II	50
211	7	節安ふれあいの森(学習、宿泊施設等)	簡易炊事施設	日吉支所	28.90	木造	平成5年3月31日	○	長寿命化	51	E	II	50
211	8	節安ふれあいの森(学習、宿泊施設等)	トイレ兼倉庫	日吉支所	31.40	木造	平成5年3月31日	○	長寿命化	72	E	II	50
211	9	節安ふれあいの森(学習、宿泊施設等)	東屋	日吉支所	24.00	木造	平成6年3月31日	○	長寿命化	51	E	II	50
211	10	節安ふれあいの森(学習、宿泊施設等)	水車小屋	日吉支所	31.50	木造	平成5年3月31日	○	長寿命化	75	E	II	50
211	11	節安ふれあいの森(学習、宿泊施設等)	炭焼き小屋	日吉支所	39.20	木造	平成5年3月31日	○	長寿命化	72	E	II	50
211	12	節安ふれあいの森(学習、宿泊施設等)	管理棟	日吉支所	45.10	木造	平成5年3月31日	○	長寿命化	62	E	II	50

〈レクリエーション施設・観光施設〉 つづき

財産番号	整理番号	施設名称	建物名称	所属課	延床面積(m ²)	建物構造	建築年月日	新耐震基準	方針	建物健全度	工事保全優先度	施設重要度	目標耐用年数	更新費用 10年計(千円) <実施計画>
228	1	成川溪谷休養センター (直売所・休憩所、炊事場、便所等)	成川キャンプ場 炊事場	企画振興課	16.00	鉄筋コンクリート	昭和56年7月20日	○	長寿命化	25	C	II	80	3,456
228	2	成川溪谷休養センター (直売所・休憩所、炊事場、便所等)	成川キャンプ場 給水タンク	企画振興課	7.00	鉄骨造	昭和56年7月20日	○	長寿命化	-	C	II	80	1,512
228	3	成川溪谷休養センター (直売所・休憩所、炊事場、便所等)	成川キャンプ場 炊事場	企画振興課	20.00	木造	平成17年4月1日	○	長寿命化	40	C	II	50	1,800
228	4	成川溪谷休養センター (直売所・休憩所、炊事場、便所等)	成川キャンプ場 炊事場	企画振興課	20.00	木造	平成17年4月1日	○	長寿命化	58	C	II	50	1,800
228	5	成川溪谷休養センター (直売所・休憩所、炊事場、便所等)	成川キャンプ場 便所	企画振興課	14.04	木造	昭和61年3月10日	○	長寿命化	-	C	II	50	0
228	6	成川溪谷休養センター (直売所・休憩所、炊事場、便所等)	成川キャンプ場 便所	企画振興課	20.52	木造	平成17年4月1日	○	長寿命化	50	C	II	50	1,847
228	7	成川溪谷休養センター (直売所・休憩所、炊事場、便所等)	成川キャンプ場 便所	企画振興課	20.52	木造	平成17年4月1日	○	長寿命化	50	C	II	50	1,847
228	8	成川溪谷休養センター (直売所・休憩所、炊事場、便所等)	成川停留所公衆便所	企画振興課	8.90	木造	平成8年3月31日	○	長寿命化	-	C	II	50	0
228	9	成川溪谷休養センター (直売所・休憩所、炊事場、便所等)	成川溪谷源流ポンプ小屋	企画振興課	9.00	軽量鉄骨造	平成4年3月26日	○	長寿命化	-	C	II	50	0
228	10	成川溪谷休養センター (直売所・休憩所、炊事場、便所等)	成川溪谷公衆便所	企画振興課	51.48	木造	平成8年3月21日	○	長寿命化	53	C	II	50	3,021
228	11	成川溪谷休養センター (直売所・休憩所、炊事場、便所等)	成川溪谷休養センター	企画振興課	672.75	木造	昭和62年2月25日	○	長寿命化	61	C	II	50	21,313
228	12	成川溪谷休養センター (直売所・休憩所、炊事場、便所等)	成川溪谷生産物直売所	企画振興課	38.88	木造	昭和63年3月25日	○	長寿命化	63	C	II	50	1,568
228	13	成川溪谷休養センター (直売所・休憩所、炊事場、便所等)	成川溪谷休養所	企画振興課	24.00	木造	昭和63年2月29日	○	長寿命化	53	C	II	50	1,149
228	14	成川溪谷休養センター (直売所・休憩所、炊事場、便所等)	成川溪谷簡易宿泊施設 (温泉)	企画振興課	315.91	木造	平成3年2月20日	○	長寿命化	-	C	II	50	0
228	15	成川溪谷休養センター (直売所・休憩所、炊事場、便所等)	成川溪谷簡易宿泊施設 (ロッジ)	企画振興課	269.30	木造	平成3年2月20日	○	長寿命化	56	C	II	50	12,409
228	16	成川溪谷休養センター (直売所・休憩所、炊事場、便所等)	マイクロバス車庫	企画振興課	72.00	鉄骨造	平成29年2月24日	○	長寿命化	88	C	II	80	0
236	1	夢産地	夢産地(長屋門(青空市))	農林課	233.80	木造	平成5年1月1日	○	長寿命化	75	E	II	50	0
236	2	夢産地	夢産地(アイス販売棟)	農林課	14.75	木造	平成5年1月1日	○	長寿命化	75	E	II	50	0
236	3	夢産地	夢産地(ふれあい交流センター)	農林課	948.50	鉄筋コンクリート	平成5年4月1日	○	長寿命化	72	E	II	80	11,951
236	4	夢産地	夢産地(農産物処理加工場)	農林課	100.00	木造	平成4年4月1日	○	長寿命化	90	E	II	50	0
236	5	夢産地	夢産地(トイレ棟)	農林課	102.40	木造	平成5年4月1日	○	長寿命化	75	E	II	50	0
236	6	夢産地	夢産地(倉庫)	農林課	62.64	木造	平成7年4月1日	○	長寿命化	72	E	II	50	789
237	1	安森ふれあいの里(休憩所・便所・体験施設)	安森鍾乳洞休憩施設	企画振興課	49.95	木造	昭和59年3月30日	○	長寿命化	70	E	II	50	629
237	2	安森ふれあいの里(休憩所・便所・体験施設)	安森鍾乳洞休憩所	企画振興課	15.12	木造	平成元年3月30日	○	長寿命化	75	E	II	50	0
237	4	安森ふれあいの里(休憩所・便所・体験施設)	旧農家生活体験施設	企画振興課	91.00	木造	平成5年3月10日	○	長寿命化	53	E	II	50	4,357
237	5	安森ふれあいの里(休憩所・便所・体験施設)	安森鍾乳洞便所	企画振興課	21.66	木造	平成29年3月24日	○	長寿命化	100	E	II	50	0
238	1	森の三角ぼうし	菓子類販売棟	農林課	18.90	木造	平成9年11月30日	○	長寿命化	65	E	II	50	1,701
238	2	森の三角ぼうし	電話ボックス	農林課	4.18	木造	平成10年3月20日	○	長寿命化	75	E	II	50	0
238	3	森の三角ぼうし	農産物加工施設	農林課	99.00	木造	平成21年3月25日	○	長寿命化	93	E	II	50	0
238	4	森の三角ぼうし	林産物展示販売施設	農林課	496.57	木造	平成9年9月20日	○	長寿命化	75	E	II	50	35,750
238	5	森の三角ぼうし	林産物展示販売施設(増築分)	農林課	238.13	鉄骨造	平成23年5月12日	○	長寿命化	91	E	II	80	0

〈レクリエーション施設・観光施設〉 つづき

財産 番号	整理 番号	施設名称	建物名称	所属課	延床面積 (㎡)	建物構造	建築年月日	新耐農 基準	方針	建物 健全度	工事保全 優先度	施設 重要度	目標 耐用 年数	更新費用 10年計(千円) <実施計画>
240	1	日吉市民農園	休憩棟	農林課	14.44	木造	平成18年1月1日	○	長寿命化	100	E	II	50	0
240	2	日吉市民農園	コテージ	農林課	12.96	木造	平成18年1月1日	○	長寿命化	100	E	II	50	0
240	3	日吉市民農園	コテージ	農林課	12.96	木造	平成18年1月1日	○	長寿命化	100	E	II	50	0
240	4	日吉市民農園	コテージ	農林課	12.96	木造	平成18年1月1日	○	長寿命化	100	E	II	50	0
240	5	日吉市民農園	コテージ	農林課	12.96	木造	平成18年1月1日	○	長寿命化	100	E	II	50	0
240	6	日吉市民農園	コテージ	農林課	12.96	木造	平成18年1月1日	○	長寿命化	100	E	II	50	0
240	7	日吉市民農園	コテージ	農林課	12.96	木造	平成18年1月1日	○	長寿命化	100	E	II	50	0
240	8	日吉市民農園	農機具倉庫	農林課	40.60	木造	平成18年1月1日	○	長寿命化	93	E	II	50	0
240	9	日吉市民農園	市民農園便所	農林課	25.27	木造	平成18年1月1日	○	長寿命化	100	E	II	50	0
240	10	日吉市民農園	シャワー棟	農林課	7.22	木造	平成21年12月4日	○	長寿命化	93	E	II	50	0
312	1	和太鼓練習場	和太鼓練習場	教育課	112.50	木造	平成2年5月20日	○	長寿命化	-	B	II	50	0
312	2	和太鼓練習場	和太鼓練習場	教育課	25.92	鉄骨造	平成4年3月31日	○	長寿命化	-	B	II	80	0

4. 産業系施設

農林業機械保管倉庫、轟共同作業所、下駄場共同作業所は、建物健全度が40点以下となっています。

財産 番号	整理 番号	施設名称	建物名称	所属課	延床面積 (㎡)	建物構造	建築年月日	新耐農 基準	方針	建物 健全度	工事保全 優先度	施設 重要度	目標 耐用 年数	更新費用 10年計(千円) <実施計画>
206	1	新規作物導入支援施設 (土地・建物)	きじふ卵・育苗施設	農林課	266.42	木造	平成15年3月31日	○	長寿命化	93	E	II	50	0
206	2	新規作物導入支援施設 (土地・建物)	ふ卵育苗施設	農林課	282.98	鉄骨造	平成12年3月27日	○	長寿命化	52	E	II	80	12,112
206	3	新規作物導入支援施設 (土地・建物)	処理加工施設	農林課	566.05	鉄骨造	平成12年12月25日	○	長寿命化	56	E	II	80	11,547
207	1	農林水産物処理加工施設 (二次加工施設)	農林水産物処理加工施設 (二次加工施設)	農林課	235.86	木造	平成17年3月25日	○	長寿命化	93	E	II	50	0
208	1	苗床しいたけ試験栽培施設	苗床しいたけ試験栽培施設	農林課	180.00	鉄骨造	平成12年1月31日	○	長寿命化	72	E	II	80	2,520
208	2	苗床しいたけ試験栽培施設	苗床しいたけ試験栽培施設	農林課	164.71	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	平成4年6月30日	○	長寿命化	65	E	II	80	3,360
209	1	農業研究施設	農業研究拠点施設	農林課	280.58	木造	平成13年3月30日	○	長寿命化	93	E	II	50	0
209	2	農業研究施設	付帯施設	農林課	189.52	木造	平成13年3月30日	○	長寿命化	93	E	II	50	0
209	3	農業研究施設	試験栽培温室(土耕)	農林課	2,094.44	鉄骨造	平成13年5月22日	○	長寿命化	75	E	II	80	0
209	4	農業研究施設	試験栽培温室(水耕)	農林課	2,094.44	鉄骨造	平成13年5月22日	○	長寿命化	75	E	II	80	0
209	5	農業研究施設	農業研究施設(ボイラー室)	農林課	26.00	木造	平成13年5月22日	○	長寿命化	95	E	II	50	0
209	6	農業研究施設	農業研究施設作業倉庫棟	農林課	1,207.00	鉄骨造	平成14年10月31日	○	長寿命化	93	E	II	80	0
212	1	農林業機械保管倉庫	倉庫(西村善太郎氏宅前)	農林課	173.40	鉄骨造	昭和50年1月1日	×	長寿命化	40	C	II	80	41,616
213	1	内深田共同農機具保管施設	内深田共同農機具保管施設	農林課	96.00	鉄骨鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	昭和63年3月20日	○	長寿命化	75	E	II	80	0
214	1	轟共同作業所	轟共同作業所	農林課	90.72	鉄骨造	昭和52年3月10日	×	長寿命化	40	C	II	80	21,773
215	1	下駄場共同作業所	下駄場共同作業所	農林課	91.00	鉄骨造	昭和53年1月31日	×	長寿命化	40	C	II	80	21,840

〈産業系施設〉 つづき

財産番号	整理番号	施設名称	建物名称	所属課	延床面積(m)	建物構造	建築年月日	新耐農基準	方針	建物健全度	工事保全優先度	施設重要度	目標耐用年数	更新費用10年計(千円) <実施計画>
216	1	法師庵共同農機具保管施設	法師庵共同農機具保管施設	農林課	66.00	鉄骨造	平成3年3月20日	○	長寿命化	75	E	II	80	0
217	1	大宿共同作業所	大宿共同作業所	農林課	58.32	鉄骨造	平成17年4月1日	○	長寿命化	100	E	II	80	0
218	1	農林公社	農林業用車庫	農林課	241.80	鉄骨造	平成9年1月1日	○	長寿命化	56	E	II	80	4,933
218	2	農林公社	農林公社事務所	農林課	108.30	木造	平成14年1月1日	○	長寿命化	90	E	II	50	0
218	3	農林公社	農林公社(林業機械保管庫)	農林課	142.50	木造	平成14年4月1日	○	長寿命化	93	E	II	50	0
313	1	泉貨紙作業所	泉貨紙作業場	教育課	26.49	木造	平成6年3月30日	○	長寿命化	-	B	II	50	0

5. 子育て支援施設

〈幼稚園・保育園〉

町内保育所施設老朽化により、雨漏りや設備の破損など保育環境が年々悪化しており、新しい保育所の建設を予定しています。さくら保育所、小松保育所は、大規模改修を実施、みどり保育所、近永保育所、好藤保育所、清水保育所、小倉保育所は令和5年(2023年)に廃止を予定しています。

財産番号	整理番号	施設名称	建物名称	所属課	延床面積(m)	建物構造	建築年月日	新耐農基準	方針	建物健全度	工事保全優先度	施設重要度	目標耐用年数	更新費用10年計(千円) <実施計画>
181	1	みどり保育所	みどり保育所	町民生活課	644.50	鉄筋コンクリート	昭和54年1月1日	×	統合・集約	48	C	II	80	0
181	2	みどり保育所	みどり保育園面積増加分	町民生活課	4.57	鉄筋コンクリート	平成元年4月1日	○	統合・集約	-	C	II	80	0
181	3	みどり保育所	みどり保育所(外部倉庫)	町民生活課	55.25	鉄筋コンクリート	昭和55年3月20日	×	統合・集約	-	C	II	80	0
182	1	さくら保育所	さくら保育所	町民生活課	13.53	木造	平成12年3月21日	○	改築・建て替え	83	B	II	50	30,000
182	2	さくら保育所	さくら保育所	町民生活課	4.41	鉄筋コンクリート	平成12年3月21日	○	改築・建て替え	-	B	II	80	0
182	3	さくら保育所	さくら保育所	町民生活課	724.56	木造	平成12年3月21日	○	改築・建て替え	-	B	II	50	1,023,000
183	1	近永保育所	近永保育所	町民生活課	802.10	鉄筋コンクリート	平成2年3月20日	○	統合・集約	31	B	II	80	0
183	2	近永保育所	近永保育所(外部倉庫)	町民生活課	22.13	鉄筋コンクリート	平成2年3月20日	○	統合・集約	-	B	II	80	0
184	1	好藤保育所	好藤保育所	町民生活課	439.82	鉄筋コンクリート	昭和57年2月27日	○	統合・集約	31	B	II	80	0
184	2	好藤保育所	子育て支援センター倉庫	町民生活課	14.90	木造	平成24年4月1日	○	統合・集約	-	B	II	50	0
185	1	清水保育所	清水保育所	町民生活課	360.00	鉄筋コンクリート	平成4年3月10日	○	統合・集約	40	C	II	80	0
185	2	清水保育所	清水保育所(外部倉庫)	町民生活課	8.74	鉄筋コンクリート	平成4年3月10日	○	統合・集約	-	C	II	80	0
186	1	小松保育所	小松保育所	町民生活課	409.18	鉄筋コンクリート	昭和59年3月20日	○	統合・集約	81	E	II	80	53,558
187	1	小倉保育所	小倉保育所	町民生活課	290.38	鉄筋コンクリート	昭和61年2月22日	○	統合・集約	40	C	II	80	0

〈幼児・児童施設〉

財産番号	整理番号	施設名称	建物名称	所属課	延床面積(m)	建物構造	建築年月日	新耐農基準	方針	建物健全度	工事保全優先度	施設重要度	目標耐用年数	更新費用10年計(千円) <実施計画>
189	1	鬼北町放課後児童クラブ	鬼北町放課後児童クラブ	町民生活課	157.32	木造	平成25年4月1日	○	長寿命化	-	E	II	50	0

6. 保健・福祉施設

〈高齢福祉施設〉

鬼北町老人保養センター、鬼北町高齢者生活センターは、建物健全度が75点となっています。利用状況も踏まえ、有効活用及び、民営化・売却等の検討を実施します。

財産番号	整理番号	施設名称	建物名称	所属課	延床面積(m ²)	建物構造	建築年月日	新耐震基準	方針	建物健全度	工事保全優先度	施設重要度	目標耐用年数	更新費用10年計(千円) <実施計画>
191	1	鬼北町老人保養センター	鬼北町老人保養センター	保健介護課	134.58	木造	昭和54年3月20日	×	民営化・売却・譲渡・地区移管	75	F	III	50	0
192	1	鬼北町高齢者生活センター	鬼北町高齢者生活センター	保健介護課	134.77	鉄筋コンクリート	平成3年1月1日	○	民営化・売却・譲渡・地区移管	75	F	III	80	0

〈保健施設〉

鬼北町広見保健センター、鬼北町日吉保健センターは、建物健全度が90点以上となっていますが、建築後30年が経過しており、突発的な修繕等が発生しています。鬼北町広見保健センターは、今後大規模改修を予定しています。

財産番号	整理番号	施設名称	建物名称	所属課	延床面積(m ²)	建物構造	建築年月日	新耐震基準	方針	建物健全度	工事保全優先度	施設重要度	目標耐用年数	更新費用10年計(千円) <実施計画>
193	1	鬼北町広見保健センター	鬼北町広見保健センター	保健介護課	565.72	鉄筋コンクリート	昭和60年4月1日	○	長寿命化	98	E	II	80	93,972
194	1	鬼北町日吉保健センター	鬼北町日吉保健センター	保健介護課	513.32	鉄筋コンクリート	平成3年1月1日	○	長寿命化	93	D	I	80	0

〈その他社会福祉施設〉

鬼北町総合福祉センターは、建物健全度が50点以上となっていますが、建物付属設備の老朽化が見られます。

財産番号	整理番号	施設名称	建物名称	所属課	延床面積(m ²)	建物構造	建築年月日	新耐震基準	方針	建物健全度	工事保全優先度	施設重要度	目標耐用年数	更新費用10年計(千円) <実施計画>
196	1	鬼北町総合福祉センター	鬼北町総合福祉センター	町民生活課	1,604.12	鉄筋コンクリート	平成7年9月1日	○	長寿命化	59	D	I	80	50,819
196	2	鬼北町総合福祉センター	鬼北町総合福祉センター	町民生活課	322.60	鉄骨造	平成7年9月1日	○	長寿命化	62	D	I	80	0

7. 医療施設

診療所は、地域の一次医療機関として地域医療の重要な役割を担っています。建物健全度は、愛治診療所医師住宅を除き、80点以上となっています。

財産番号	整理番号	施設名称	建物名称	所属課	延床面積(m ²)	建物構造	建築年月日	新耐震基準	方針	建物健全度	工事保全優先度	施設重要度	目標耐用年数	更新費用10年計(千円) <実施計画>
316	1	愛治診療所	愛治診療所	愛治診療所	349.06	木造	昭和62年3月31日	○	長寿命化	81	E	II	50	0
316	2	愛治診療所	愛治診療所医師住宅	愛治診療所	152.95	鉄筋コンクリート	昭和62年3月31日	○	長寿命化	52	E	II	80	36,708
317	1	三島診療所	三島診療所	三島診療所	263.91	鉄筋コンクリート	昭和55年2月14日	×	長寿命化	90	E	II	80	0
317	2	三島診療所	三島診療所医師住宅	三島診療所	113.94	木造	昭和60年4月1日	○	長寿命化	100	E	II	50	0
318	1	日吉診療所	日吉診療所	日吉診療所	1,197.52	鉄筋コンクリート	平成4年3月25日	○	長寿命化	91	D	I	80	0
318	2	日吉診療所	日吉診療所医師住宅	日吉診療所	133.07	木造	平成4年3月16日	○	長寿命化	93	D	I	50	0
336	1	小倉診療所	小倉診療所	小倉診療所	95.60	鉄筋コンクリート	昭和60年4月1日	○	長寿命化	81	E	II	80	0

8. 行政系施設

〈庁舎等〉

主要な建物の建物健全度は、鬼北町役場 100点、日吉支所 65点となっています。

財産番号	整理番号	施設名称	建物名称	所属課	延床面積(m ²)	建物構造	建築年月日	新耐震基準	方針	建物健全度	工事保全優先度	施設重要度	目標耐用年数	更新費用10年計(千円) <実施計画>
1	2	鬼北町役場	本庁舎(改修庁舎)	総務財政課	1,751.75	鉄筋コンクリート	平成28年2月10日	○	長寿命化	100	D	I	80	0
1	5	鬼北町役場	本庁舎別館	総務財政課	494.69	木造	平成26年12月26日	○	長寿命化	100	D	I	50	0
2	1	第2庁舎	鬼北町役場第2庁舎	総務財政課	259.96	鉄筋コンクリート	平成22年1月1日	○	長寿命化	50	B	I	80	25,996
2	2	第2庁舎	鬼北町役場第2庁舎	総務財政課	66.98	鉄筋コンクリート	平成23年2月28日	○	長寿命化	40	B	I	80	6,698
39	1	公用車庫	公用車庫	総務財政課	120.00	鉄骨造	昭和57年9月10日	○	長寿命化	-	B	II	80	28,800
39	2	公用車庫	公用車庫	総務財政課	51.04	鉄骨造	平成13年10月9日	○	長寿命化	-	B	II	80	5,104
39	3	公用車庫	公用車庫	総務財政課	64.00	鉄骨造	平成10年3月31日	○	長寿命化	55	B	II	80	3,405
39	4	公用車庫	公用車庫	総務財政課	121.13	鉄骨造	平成10年3月31日	○	長寿命化	40	B	II	80	10,611
190	1	公用車庫(日吉保健センター)	公用車庫(日吉保健センター)	保健介護課	66.66	鉄骨造	平成5年1月1日	○	民間化・売却・譲渡・地区移管	93	F	III	80	0
314	1	日吉支所	支所庁舎	日吉支所	1,046.73	鉄筋コンクリート	昭和57年9月10日	○	長寿命化	65	D	I	80	0
314	2	日吉支所	公用車庫(旧西村石油店)	日吉支所	35.25	鉄骨造	昭和58年12月6日	○	長寿命化	62	D	I	80	0
314	3	日吉支所	自転車庫	日吉支所	31.36	鉄骨造	昭和57年9月10日	○	長寿命化	28	D	I	80	7,526
314	4	日吉支所	機械室	日吉支所	5.01	コンクリートブロック	昭和57年9月10日	○	長寿命化	75	D	I	50	0
314	5	日吉支所	倉庫(旧西村石油店)	日吉支所	66.79	コンクリートブロック	昭和56年5月25日	×	長寿命化	-	D	I	50	0
314	6	日吉支所	住民センター	日吉支所	1,228.19	鉄筋コンクリート	昭和57年9月10日	○	長寿命化	65	D	I	80	0
314	7	日吉支所	体育用具倉庫	日吉支所	10.27	鉄筋コンクリート	平成5年1月1日	○	長寿命化	69	D	I	80	0
314	8	日吉支所	倉庫(旧庁舎前防火水槽上)	日吉支所	13.51	鉄骨造	平成22年1月1日	○	長寿命化	-	D	I	80	0

〈消防施設〉

建築後 40 年以上経過、建物健全度 40 点以下の建物があります。下本村消防車庫、上大野消防車庫、日向谷消防車庫は、今後建替えを予定しています。

財産 番号	整理 番号	施設名称	建物名称	所属課	延床面積 (㎡)	建物構造	建築年月日	新耐震 基準	方針	建物 健全度	工事保全 優先度	施設 重要度	目標 耐用 年数	更新費用 10年計(千円) <実施計画>
3	1	消防会館	消防会館	総務財政課	59.13	木造	昭和60年4月1日	○	長寿命化	53	C	II	50	3,146
3	2	消防会館	消防会館 H12年増築分	総務財政課	16.20	木造	平成12年4月1日	○	長寿命化	-	C	II	50	1,620
4	1	下鍵山消防車庫	消防施設(第一分団車庫)	総務財政課	29.50	鉄骨造	昭和60年1月1日	○	長寿命化	43	C	II	80	7,080
5	1	下鍵山消防ポンプ車庫	消防施設(第一分団車庫)	総務財政課	67.20	鉄骨造	昭和55年1月1日	×	長寿命化	53	D	II	80	0
6	1	川口消防車庫	消防施設(第二分団車庫)	総務財政課	24.00	鉄骨造	平成10年1月1日	○	長寿命化	53	D	II	80	0
7	1	下本村消防車庫	消防施設(第二分団車庫)	総務財政課	18.00	鉄骨造	昭和59年1月1日	○	長寿命化	40	C	II	80	5,200
8	1	上鍵山消防車庫	消防施設(第三分団車庫)	総務財政課	19.88	鉄骨造	昭和49年1月1日	×	長寿命化	-	B	II	80	4,771
8	2	上鍵山消防車庫	消防施設(第三分団車庫)	総務財政課	24.00	鉄骨造	平成15年1月1日	○	長寿命化	-	B	II	80	2,400
9	1	上大野消防車庫	消防施設(第四分団車庫)	総務財政課	24.00	鉄骨造	昭和50年1月1日	×	長寿命化	-	B	II	80	5,200
10	1	日向谷消防車庫	消防施設(第五分団車庫)	総務財政課	24.00	鉄骨造	昭和52年1月1日	×	長寿命化	-	B	II	80	5,200
11	1	大村消防車庫	消防施設(第六分団車庫)	総務財政課	24.00	鉄骨造	昭和51年1月1日	×	長寿命化	43	C	II	80	5,760
12	1	芝・中野川消防倉庫	芝・中野川消防倉庫	総務財政課	24.00	鉄骨鉄筋コンクリート	昭和55年3月31日	×	長寿命化	43	C	II	80	5,760
13	1	川上消防倉庫	川上消防倉庫	総務財政課	24.00	鉄骨造	昭和56年3月31日	×	長寿命化	53	D	II	80	0
14	1	小倉・小西野々消防車庫	小倉・小西野々消防車庫	総務財政課	24.00	鉄骨造	昭和56年3月31日	×	長寿命化	-	B	II	80	5,760
15	2	南町消防車庫	南町消防車庫	総務財政課	25.20	木造	平成28年3月14日	○	長寿命化	75	E	II	50	0
16	1	清水消防車庫	清水消防車庫	総務財政課	48.00	鉄骨造	平成3年3月25日	○	長寿命化	42	C	II	80	6,835
17	1	延川消防倉庫	延川消防倉庫	総務財政課	25.01	鉄骨造	昭和62年3月24日	○	長寿命化	50	D	II	80	0
18	1	内深田消防車庫	内深田消防車庫	総務財政課	24.00	鉄骨造	平成15年2月13日	○	長寿命化	43	C	II	80	2,400
19	1	沢松消防車庫	沢松消防車庫	総務財政課	25.01	鉄骨造	昭和62年3月24日	○	長寿命化	43	C	II	80	6,002
20	1	小松消防車庫	小松消防車庫	総務財政課	52.57	鉄骨造	昭和56年3月31日	×	長寿命化	53	D	II	80	0
21	1	清延消防車庫	清延消防車庫	総務財政課	52.03	鉄骨造	昭和57年3月20日	○	長寿命化	40	C	II	80	12,487
22	1	興野々消防車庫	興野々消防車庫	総務財政課	24.00	鉄骨造	昭和57年3月20日	○	長寿命化	53	D	II	80	0
23	1	吉波消防車庫	吉波消防車庫	総務財政課	52.03	鉄骨造	昭和57年3月9日	○	長寿命化	53	D	II	80	0
24	1	出目消防車庫	出目消防車庫	総務財政課	51.11	鉄骨造	昭和58年3月5日	○	長寿命化	53	D	II	80	0
25	1	下大野消防車庫	下大野消防車庫	総務財政課	24.00	鉄骨造	昭和59年3月28日	○	長寿命化	53	D	II	80	0
26	1	奈良消防車庫	奈良消防車庫	総務財政課	25.01	鉄骨造	昭和60年3月30日	○	長寿命化	43	C	II	80	6,002
27	1	西野々消防車庫	西野々消防車庫	総務財政課	51.11	鉄骨造	昭和60年3月30日	○	長寿命化	-	B	II	80	12,266
28	1	永野市消防車庫	永野市消防車庫	総務財政課	49.01	鉄骨造	昭和61年3月28日	○	長寿命化	43	C	II	80	11,762
29	1	岩谷消防車庫	岩谷消防車庫	総務財政課	22.97	木造	昭和61年3月29日	○	長寿命化	53	D	II	50	0
30	1	上川消防車庫	上川消防車庫	総務財政課	25.01	鉄骨造	昭和63年2月29日	○	長寿命化	53	D	II	80	0
31	1	畔屋消防車庫	畔屋消防車庫	総務財政課	49.35	木造	平成6年2月28日	○	長寿命化	53	D	II	50	0
32	1	新町消防車庫	新町消防車庫	総務財政課	24.00	鉄骨造	平成6年2月28日	○	長寿命化	53	D	II	80	0
33	1	大宿消防車庫	大宿消防車庫	総務財政課	24.00	鉄骨造	平成9年2月28日	○	長寿命化	53	D	II	80	0
34	1	柴町・旭町消防車庫	柴町・旭町消防車庫	総務財政課	64.00	鉄骨造	平成10年3月31日	○	長寿命化	53	D	II	80	0

〈消防施設〉 つづき

財産番号	整理番号	施設名称	建物名称	所属課	延床面積(m)	建物構造	建築年月日	新耐震基準	方針	建物健全度	工事保全優先度	施設重要度	目標耐用年数	更新費用10年計(千円)<実施計画>
35	1	鬼北町防災センター	鬼北町防災センター	総務財政課	562.01	鉄筋コンクリート	平成21年10月7日	○	長寿命化	50	C	I	80	56,201
35	2	鬼北町防災センター	鬼北町防災センター倉庫・車庫	総務財政課	147.65	鉄骨造	平成21年10月7日	○	長寿命化	-	C	I	80	14,765
36	3	下鍵山消防積載車庫	下鍵山消防積載車庫	総務財政課	24.00	鉄骨造	平成23年1月18日	○	長寿命化	-	E	II	80	0
4009	1	広見消防車庫	車庫	総務財政課	25.20	木造	平成29年2月24日	○	長寿命化	100	E	II	50	0
4021	1	生田消防車庫	車庫	総務財政課	25.20	木造	平成30年3月5日	○	長寿命化	100	E	II	50	0
4023	1	西部地区消防車庫	西部地区消防車庫	総務財政課	25.20	木造	平成31年1月24日	○	長寿命化	100	E	II	50	0

9. 公営住宅

国遠住宅団地集会所は、利用状況も踏まえ、今後の改修を検討します。

財産番号	整理番号	施設名称	建物名称	所属課	延床面積(m)	建物構造	建築年月日	新耐震基準	方針	建物健全度	工事保全優先度	施設重要度	目標耐用年数	更新費用10年計(千円)<実施計画>
80	1	国遠住宅団地集会所	国遠住宅団地集会所	企画振興課	69.79	鉄骨造	昭和60年3月20日	○	長寿命化	-	B	II	80	11,725

10. 公園

鬼北総合公園体育館は避難所にもなっている為、劣化状況の把握及び今後の改修を検討します。

財産番号	整理番号	施設名称	建物名称	所属課	延床面積(m)	建物構造	建築年月日	新耐震基準	方針	建物健全度	工事保全優先度	施設重要度	目標耐用年数	更新費用10年計(千円)<実施計画>
167	1	国遠みんなの広場	国遠みんなの広場	企画振興課	1.75	鉄筋コンクリート	平成7年3月10日	○	長寿命化	-	C	III	80	0
221	1	清家公園(休憩所・公衆便所)	清家公園休憩所	企画振興課	13.85	鉄筋コンクリート	昭和57年3月10日	○	長寿命化	-	C	III	80	0
221	2	清家公園(休憩所・公衆便所)	清家公園公衆便所	企画振興課	7.50	鉄筋コンクリート	昭和46年3月31日	×	長寿命化	-	C	III	80	0
221	3	清家公園(休憩所・公衆便所)	清家公園休憩所	企画振興課	13.85	鉄筋コンクリート	昭和57年3月10日	○	長寿命化	-	C	III	80	0
221	4	清家公園(休憩所・公衆便所)	清家公園公衆便所	企画振興課	9.45	鉄筋コンクリート	昭和57年3月10日	○	長寿命化	-	C	III	80	0
223	1	下大野農村公園	下大野農村公園	企画振興課	2.63	鉄筋コンクリート	平成9年3月24日	○	長寿命化	9	C	III	80	0
224	1	市越池公園休憩所(2箇所分)	市越池公園休憩所	企画振興課	18.00	鉄骨造	平成22年1月1日	○	長寿命化	-	E	II	80	0
224	2	市越池公園休憩所(2箇所分)	市越池公園休憩所	企画振興課	7.50	鉄骨造	平成22年1月1日	○	長寿命化	-	E	II	80	0
245	2	奈良川緑地公園	奈良川公衆便所	建設課	57.38	鉄筋コンクリート	平成10年10月27日	○	長寿命化	-	C	II	80	0
245	3	奈良川緑地公園	奈良川緑地公園四阿(あずまや)	建設課	12.96	鉄筋コンクリート	平成10年3月25日	○	長寿命化	-	C	II	80	0
322	1	下鍵山公園	休憩所(下鍵山公園)	企画振興課	42.88	木造	平成4年1月1日	○	長寿命化	-	B	II	50	0
322	2	下鍵山公園	休憩所(下鍵山公園)	企画振興課	9.36	木造	平成5年1月1日	○	長寿命化	-	B	II	50	0
4051	1	鬼北総合公園	鬼北総合公園体育館	教育課	4,572.70	鉄骨鉄筋コンクリート	平成8年5月1日	○	長寿命化	-	C	I	80	0
4051	2	鬼北総合公園	鬼北総合公園屋外観覧棟	教育課	156.56	鉄骨鉄筋コンクリート	平成8年5月1日	○	長寿命化	-	C	I	80	0
4051	3	鬼北総合公園	鬼北総合公園ブロー棟	教育課	18.06	鉄骨鉄筋コンクリート	平成8年5月1日	○	長寿命化	-	C	I	80	0

11. その他の施設

農林業者トレーニングセンターは避難所にもなっており、建物健全度は75点となっています。日吉斎場は、火葬炉内耐火物等修繕工事を予定しています。その他の施設については、利用状況も踏まえ、劣化状況の把握及び今後の改修を検討します。

財産 番号	整理 番号	施設名称	建物名称	所属課	延床面積 (㎡)	建物構造	建築年月日	新耐震 基準	方針	建物 健全度	工事保全 優先度	施設 重要度	目標 耐用 年数	更新費用 10年計(千円) <実施計画>	
	38	1	職員福利厚生施設	職員福利厚生施設	総務財政課	195.00	鉄骨造	平成5年12月18日	○	長寿命化	-	B	II	80	0
	121	1	松崎橋バス待合所	松崎橋バス待合所	総務財政課	4.20	木造	平成5年2月27日	○	長寿命化	55	E	III	50	0
	122	1	野地バス待合所	野地バス待合所	総務財政課	11.00	木造	平成5年2月27日	○	長寿命化	-	C	III	50	0
	123	1	清水愛治小学校下バス待合所	清水愛治小学校下バス待合所	総務財政課	6.48	鉄骨造	昭和52年4月1日	×	長寿命化	51	E	III	80	0
	124	1	小松橋バス待合所	小松橋バス待合所	総務財政課	8.00	鉄骨造	昭和53年4月1日	×	長寿命化	53	E	III	80	0
	125	1	三島診療所前バス待合所A	三島診療所前バス待合所A	総務財政課	12.50	木造	平成21年4月1日	○	長寿命化	77	F	III	50	0
	126	1	三島診療所前バス待合所B	三島診療所前バス待合所B	総務財政課	6.00	鉄骨造	昭和53年4月1日	×	長寿命化	40	D	III	80	0
	127	1	岩谷橋バス待合所A	岩谷橋バス待合所A	総務財政課	10.00	鉄骨造	昭和56年4月1日	×	長寿命化	-	C	III	80	0
	128	1	岩谷橋バス待合所B	岩谷橋バス待合所B	総務財政課	17.50	鉄骨造	昭和56年4月1日	×	長寿命化	-	C	III	80	0
	129	1	市ヶ成橋バス待合所A	市ヶ成橋バス待合所A	総務財政課	5.76	鉄骨造	昭和56年4月1日	×	長寿命化	43	D	III	80	0
	130	1	市ヶ成橋バス待合所B	市ヶ成橋バス待合所B	総務財政課	8.80	鉄骨造	昭和56年4月1日	×	長寿命化	40	D	III	80	0
	131	1	出目駅前バス待合所	出目駅前バス待合所	総務財政課	7.20	鉄骨造	昭和56年4月1日	×	長寿命化	37	C	III	80	0
	132	1	上川バス待合所A	上川バス待合所A	総務財政課	4.86	鉄骨造	昭和58年4月1日	○	長寿命化	40	D	III	80	0
	133	1	上川バス待合所B	上川バス待合所B	総務財政課	8.00	鉄骨造	昭和58年4月1日	○	長寿命化	40	D	III	80	0
	134	1	小西野々待合所	小西野々待合所	総務財政課	8.78	鉄骨造	昭和58年4月1日	○	長寿命化	-	C	III	80	0
	135	1	小倉待合所	小倉待合所	総務財政課	8.78	鉄骨造	昭和58年4月1日	○	長寿命化	-	C	III	80	0
	136	1	宮野々待合所	宮野々待合所	総務財政課	5.85	鉄骨造	昭和58年4月1日	○	長寿命化	43	D	III	80	0
	137	1	奈良今在家待合所	奈良今在家待合所	総務財政課	5.70	鉄骨造	昭和59年4月1日	○	長寿命化	40	D	III	80	0
	138	1	藤野々待合所	藤野々待合所	総務財政課	4.35	鉄骨造	昭和59年4月1日	○	長寿命化	-	C	III	80	0
	139	1	轟橋バス待合所	轟橋バス待合所	総務財政課	4.35	鉄骨造	昭和59年4月1日	○	長寿命化	-	C	III	80	0
	140	1	小松清詰バス待合所	小松清詰バス待合所	総務財政課	4.50	鉄骨造	昭和60年4月1日	○	長寿命化	50	E	III	80	0
	141	1	下大野橋バス待合所A	下大野橋バス待合所A	総務財政課	16.20	鉄骨造	昭和60年4月1日	○	長寿命化	43	D	III	80	0
	142	1	下広見バス待合所	下広見バス待合所	総務財政課	5.85	鉄骨造	昭和60年4月1日	○	長寿命化	-	C	III	80	0
	143	1	延川バス待合所	延川バス待合所	総務財政課	3.45	鉄骨造	昭和62年4月1日	○	長寿命化	53	E	III	80	0
	144	1	川上小越バス待合所	川上小越バス待合所	総務財政課	4.20	鉄骨造	平成3年4月1日	○	長寿命化	-	C	III	80	0
	145	1	川上小越下バス待合所	川上小越下バス待合所	総務財政課	4.20	鉄骨造	平成3年4月1日	○	長寿命化	-	C	III	80	0
	146	1	川上大瀬橋バス待合所	川上大瀬橋バス待合所	総務財政課	4.20	鉄骨造	平成5年4月1日	○	長寿命化	-	C	III	80	0
	147	1	川上横山バス待合所	川上横山バス待合所	総務財政課	5.76	鉄骨造	平成5年4月1日	○	長寿命化	43	D	III	80	0
	148	1	大宿権大バス待合所	大宿権大バス待合所	総務財政課	4.20	鉄骨造	平成5年4月1日	○	長寿命化	53	E	III	80	0
	149	1	成川集会所内バス待合所	成川集会所内バス待合所	総務財政課	10.00	木造	平成12年4月1日	○	長寿命化	53	E	III	50	0
	150	1	下大野橋バス待合所B	下大野橋バス待合所B	総務財政課	6.40	木造	平成15年4月1日	○	長寿命化	53	E	III	50	0

〈その他の施設〉 つづき

財産 番号	整理 番号	施設名称	建物名称	所属課	延床面積 (㎡)	建物構造	建築年月日	新耐震 基準	方針	建物 健全度	工事保全 優先度	施設 重要度	目標 耐用 年数	更新費用 10年計(千円) <実施計画>
151	1	バス停留所待合所（長瀬待合所）	バス停留所待合所（長瀬待合所）	総務財政課	7.31	木造	昭和60年4月1日	○	長寿命化	43	D	Ⅲ	50	0
152	1	バス停留所待合所（上大野上待合所）	バス停留所待合所（上大野上待合所）	総務財政課	43.32	木造	平成6年4月1日	○	長寿命化	53	E	Ⅲ	50	0
153	1	バス停留所待合所（堀切待合所）	バス停留所待合所（堀切待合所）	総務財政課	11.40	木造	平成12年4月1日	○	長寿命化	-	C	Ⅲ	50	0
154	1	バス停留所待合所（上鍵山待合所）	バス停留所待合所（上鍵山待合所）	総務財政課	5.90	木造	昭和63年4月1日	○	長寿命化	-	C	Ⅲ	50	0
155	1	バス停留所待合所（藤川橋待合所）	バス停留所待合所（藤川橋待合所）	総務財政課	5.42	木造	平成12年4月1日	○	長寿命化	-	C	Ⅲ	50	0
156	1	バス停留所待合所（スクールバス待合所）	バス停留所待合所（スクールバス待合所）	総務財政課	3.64	木造	平成6年4月1日	○	長寿命化	-	C	Ⅲ	50	0
157	1	庁舎前バス停	庁舎前バス停	総務財政課	10.00	木造	平成10年3月31日	○	長寿命化	-	C	Ⅲ	50	0
158	1	西仲バス待合所	西仲バス待合所	総務財政課	6.80	軽量鉄骨造	昭和60年4月1日	○	長寿命化	49	D	Ⅲ	50	0
159	1	日吉夢産地前バス待合所	日吉夢産地前バス待合所	総務財政課	3.00	木造	平成24年9月28日	○	長寿命化	-	F	Ⅲ	50	0
160	1	近永小学校前バス停	近永小学校前バス停	総務財政課	17.92	鉄骨造	昭和60年4月1日	○	長寿命化	53	E	Ⅲ	80	0
161	1	日吉標準TV放送局	日吉標準TV放送局	総務財政課	4.53	鉄筋コンクリート	平成7年3月20日	○	廃止	-	C	Ⅲ	80	0
161	2	日吉標準TV放送局	日吉標準TV放送局	総務財政課	3.42	鉄筋コンクリート	平成7年3月20日	○	廃止	-	C	Ⅲ	80	0
162	1	出目駅前自転車置場	出目駅前自動車置場	企画振興課	32.40	鉄骨造	昭和45年4月20日	×	長寿命化	17	C	Ⅲ	80	0
163	1	内深田駅前自転車置場	内深田駅前自転車置場	企画振興課	32.40	鉄骨造	昭和45年4月20日	×	長寿命化	10	C	Ⅲ	80	0
164	1	近永駅前自転車置場	近永駅前自転車置場	企画振興課	32.40	鉄骨造	昭和44年5月10日	×	長寿命化	-	C	Ⅲ	80	0
165	1	日吉夢産地前自転車置場	日吉夢産地前自転車置場	総務財政課	4.30	鉄骨造	平成24年9月28日	○	長寿命化	-	F	Ⅲ	80	0
166	1	日吉支所前自転車置場	日吉支所前自転車置場	総務財政課	4.30	鉄骨造	平成24年9月28日	○	長寿命化	-	F	Ⅲ	80	0
168	1	旧いづみ小学校講堂	旧いづみ小学校講堂	総務財政課	267.76	木造	平成22年1月1日	○	長寿命化	31	B	Ⅱ	50	21,110
169	1	旧いづみ保育所	旧いづみ保育所	総務財政課	526.25	木造	昭和52年4月1日	×	長寿命化	37	B	Ⅱ	50	47,363
170	1	事務所（福河歯科）	事務所（福河歯科）	総務財政課	285.62	鉄筋コンクリート	平成10年1月1日	○	長寿命化	34	B	Ⅱ	80	18,919
171	1	内深田町営住宅（現：駐在所）	内深田町営住宅（現：駐在所）	総務財政課	67.52	木造	昭和3年3月31日	×	長寿命化	-	B	Ⅱ	50	6,077
173	1	旧鬼北警察署体育館	旧鬼北警察署体育館	総務財政課	337.19	木造	平成22年1月1日	○	長寿命化	32	B	Ⅱ	50	26,584
174	1	旧小倉小学校講堂	旧小倉小学校講堂	総務財政課	239.80	木造	平成12年3月30日	○	長寿命化	29	B	Ⅱ	50	21,582
175	1	鬼北の里・多目的用地管理小屋	鬼北の里・多目的用地管理小屋	総務財政課	9.00	木造	平成22年3月23日	○	長寿命化	-	F	Ⅲ	50	0
178	1	旧北宇和高校日吉分校校舎	旧北宇和高校日吉分校校舎	総務財政課	983.99	鉄筋コンクリート	昭和60年3月25日	○	長寿命化	65	E	Ⅱ	80	212,542
179	1	旧北宇和高校日吉分校格技場	旧北宇和高校日吉分校格技場	総務財政課	350.22	鉄骨造	昭和61年3月15日	○	長寿命化	43	C	Ⅱ	80	75,648
202	1	高齢者創作館	高齢者創作館	保健介護課	33.95	木造	昭和51年1月1日	×	民営化・売却・譲渡・地区移管	40	D	Ⅲ	50	0
202	2	高齢者創作館	高齢者創作館	保健介護課	14.70	軽量鉄骨造	平成6年1月1日	○	民営化・売却・譲渡・地区移管	40	D	Ⅲ	50	0
204	1	日吉斎場	日吉斎場	日吉支所	91.01	鉄筋コンクリート	昭和54年1月1日	×	長寿命化	18	B	Ⅱ	80	23,658
205	1	轟納骨堂	轟納骨堂	環境保全課	25.80	鉄筋コンクリート	昭和52年3月20日	×	長寿命化	53	D	Ⅱ	80	0
219	1	休憩所（日向谷多目的グラウンド）	休憩所（日向谷多目的グラウンド）	企画振興課	14.31	木造	平成4年4月1日	○	長寿命化	-	C	Ⅲ	50	0
220	1	休憩所（下鍵山公園）	休憩所（下鍵山公園）	企画振興課	42.88	木造	平成4年4月1日	○	長寿命化	75	E	Ⅱ	50	0
220	2	休憩所（下鍵山公園）	H5年度増築	企画振興課	9.36	木造	平成5年4月1日	○	長寿命化	75	E	Ⅱ	50	0
222	1	農村広場休憩所	農村広場休憩所	企画振興課	36.00	木造	平成4年3月20日	○	長寿命化	-	B	Ⅱ	50	0
225	1	倉庫（トイレ含む）	倉庫（トイレ含む）	企画振興課	18.05	木造	平成10年1月1日	○	長寿命化	-	C	Ⅲ	50	0
226	1	白王神社休憩施設	白王神社休憩施設	企画振興課	7.53	木造	昭和61年9月30日	○	長寿命化	-	B	Ⅱ	50	0
226	2	白王神社休憩施設	白王神社休憩施設	企画振興課	12.96	木造	昭和61年9月30日	○	長寿命化	6	B	Ⅱ	50	0

〈その他の施設〉 つづき

財産 番号	整理 番号	施設名称	建物名称	所属課	延床面積 (㎡)	建物構造	建築年月日	新耐震 基準	方針	建物 健全度	工事保全 優先度	施設 重要度	目標 耐用 年数	更新費用 10年計(千円) <実施計画>
227	1	休憩所(上鍵山黒川上)	休憩所(上鍵山黒川上)	企画振興課	12.88	木造	平成4年4月1日	○	長寿命化	-	C	Ⅲ	50	0
231	1	川上農業構造改善センター	川上農業構造改善センター	企画振興課	298.65	木造	平成元年3月25日	○	長寿命化	28	B	Ⅱ	50	0
232	1	日向谷生活改善センター	日向谷生活改善センター	企画振興課	150.00	木造	昭和52年1月1日	×	長寿命化	-	B	Ⅱ	50	13,500
233	1	柏田生活改善センター	柏田生活改善センター	企画振興課	115.02	木造	昭和55年3月17日	×	長寿命化	53	D	Ⅱ	50	0
234	1	出目生活改善センター	出目生活改善センター	企画振興課	150.88	木造	昭和55年3月17日	×	長寿命化	55	D	Ⅱ	50	0
235	1	興野々生活改善センター	興野々生活改善センター	企画振興課	144.91	木造	昭和57年1月20日	○	長寿命化	75	E	Ⅱ	50	0
241	1	舗装用機械プラント	舗装用機械プラント	建設課	78.00	鉄骨造	昭和50年3月30日	×	長寿命化	-	B	Ⅱ	80	16,848
242	1	日吉プラント	公用車庫(作業用車両等車庫)	建設課	92.38	鉄骨造	昭和62年1月1日	○	長寿命化	-	B	Ⅱ	80	19,954
242	2	日吉プラント	倉庫(建設作業用倉庫)	建設課	15.20	鉄骨造	昭和62年1月1日	○	長寿命化	-	B	Ⅱ	80	3,283
244	1	上住住宅(作業所兼倉庫)	共同作業所兼倉庫	建設課	168.00	鉄骨造	昭和59年11月5日	○	長寿命化	-	B	Ⅱ	80	36,288
261	1	法師庵住宅	法師庵住宅	建設課	151.16	木造	平成18年3月18日	○	長寿命化	-	C	Ⅱ	50	13,604
278	1	日吉村農村広場管理棟	日吉村農村広場管理棟	教育課	151.38	木造	昭和54年1月1日	×	長寿命化	-	B	Ⅱ	50	13,624
279	1	父野川下農村広場(調理・便所・体育倉庫)	父野川下農村広場調理・便所棟	教育課	20.91	木造	平成7年4月1日	○	長寿命化	-	B	Ⅱ	50	0
279	2	父野川下農村広場(調理・便所・体育倉庫)	父野川下農村広場体育倉庫	教育課	20.72	木造	平成7年4月1日	○	長寿命化	-	B	Ⅱ	50	0
304	1	農林業者トレーニングセンター	農林業者トレーニングセンター	教育課	1,085.51	鉄骨造	昭和62年1月1日	○	長寿命化	75	D	Ⅰ	80	0
308	1	愛治グランド便所	愛治グランド便所	教育課	7.59	コンクリートブロック	平成22年1月1日	○	長寿命化	-	F	Ⅲ	50	0
332	1	上大野クロッカー場(瑞林寺跡)	上大野瑞林寺(休憩所)	教育課	12.88	木造	平成5年1月1日	○	長寿命化	-	C	Ⅲ	50	0
4014	1	永野市教員住宅_普通財産	永野市教員住宅	総務財政課	65.00	木造	昭和62年11月25日	○	長寿命化	57	D	Ⅱ	50	0

12. 病院施設

北宇和病院は、建物健全度が75点となっています。定期的に施設の点検・改修等を実施しながら長寿命化を図ります。

財産 番号	整理 番号	施設名称	建物名称	所属課	延床面積 (㎡)	建物構造	建築年月日	新耐震 基準	方針	建物 健全度	工事保全 優先度	施設 重要度	目標 耐用 年数	更新費用 10年計(千円) <実施計画>
203	1	北宇和病院	北宇和病院	保健介護課	5,775.00	鉄筋コンクリート	平成9年4月1日	○	長寿命化	75	E	Ⅱ	80	0
203	2	北宇和病院	北宇和病院(A)医師公舎	保健介護課	479.00	鉄筋コンクリート	平成9年4月1日	○	長寿命化	75	E	Ⅱ	80	0
203	3	北宇和病院	北宇和病院(B)医師公舎	保健介護課	425.20	鉄筋コンクリート	平成9年4月1日	○	長寿命化	75	E	Ⅱ	80	0
203	4	北宇和病院	北宇和病院(看護師宿舎)	保健介護課	247.10	鉄筋コンクリート	平成9年4月1日	○	長寿命化	75	E	Ⅱ	80	0
203	5	北宇和病院	北宇和病院(増築)	保健介護課	188.29	鉄骨造	平成19年1月16日	○	長寿命化	75	E	Ⅱ	80	0

第7章 長寿命化計画の継続的運用方針

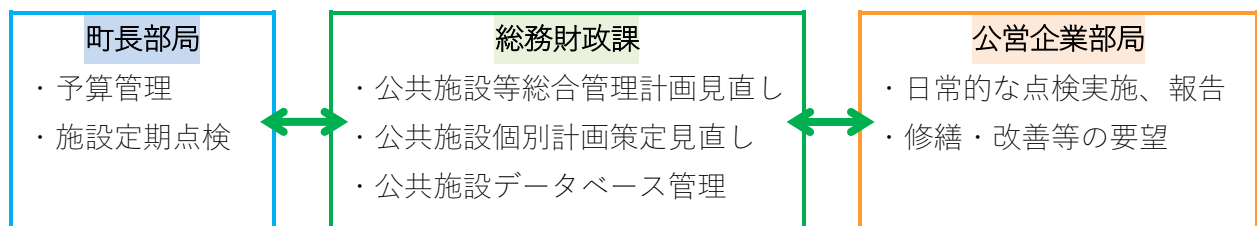
1. 情報基盤の整備と活用

本計画を作成するにあたって把握した固定資産台帳・公共施設台帳・劣化状況調査票などと法定点検の結果や光熱水費などの維持管理費、工事履歴などを合わせて、固定資産台帳システムにデータベースを一元化する整備を推進していきます。



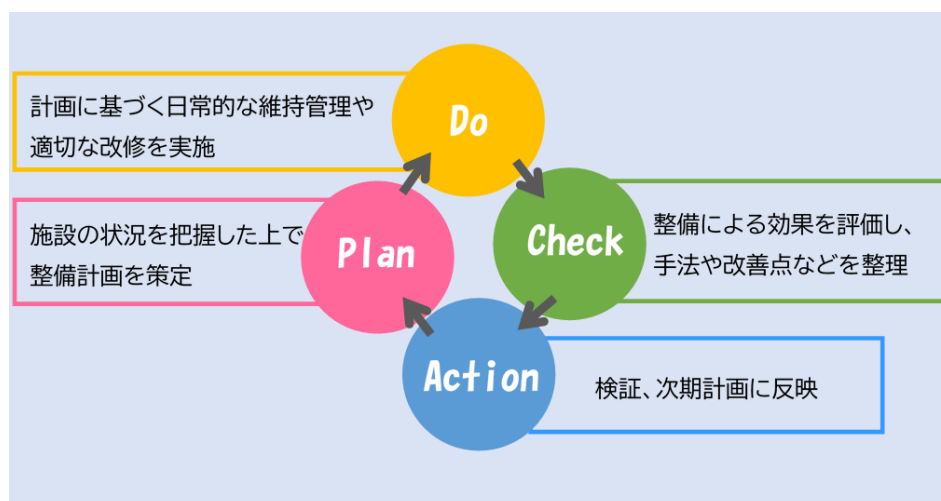
2. 推進体制等の整備

公共施設の整備・管理の所管である総務財政課が中心となって、町長部局や公営企業部局と連携し本計画の推進を図ります。施設の長寿命化を実施するためには、公共施設の日常点検や定期点検を行い、老朽化箇所や危険箇所の早期発見が必要となります。さらに、財政課などの関係部署との連携を図り、予算の調整や施設統廃合の検討を行います。具体的な施設運営の手法については、民間活力を施設の整備や管理に導入する等、民間事業者等の資金やノウハウの活用を検討していきます。



3. フォローアップ

本計画は、公共施設の改修や改築などの優先順位を設定するものであり、整備計画及び実施計画における予算措置を行います。下図のPDCAサイクルによるフォローアップを実践し、財政負担の平準化並びに軽減を同時に実現できるようマネジメントに取り組みます。なお、本計画は、事業の進捗状況、劣化状況などを反映して、実施計画等の見直しを行います。



○参考文献資料等

- ・ 第二次鬼北町長期総合計画（平成28年3月）
- ・ 鬼北町公共施設等総合管理計画（平成29年3月）
- ・ 鬼北町人口ビジョン・総合戦略（平成28年3月）
- ・ 学校施設の長寿命化改修の手引（平成26年1月）
- ・ 学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（平成29年3月）
- ・ 鬼北町固定資産台帳
- ・ 劣化状況調査票
- ・ 鬼北町 決算状況カード

鬼北町公共施個別施設計画（案）

令和 3（2021）年 3 月発行

発行・編集：鬼北町 総務財政課

〒798-1395

愛媛県北宇和郡鬼北町大字近永 800 番地 1

TEL 0895-45-1111

URL <https://www.town.kihoku.ehime.jp/>